

# 朝霞市博物館要覧

第14号

令和4年度・令和5年度

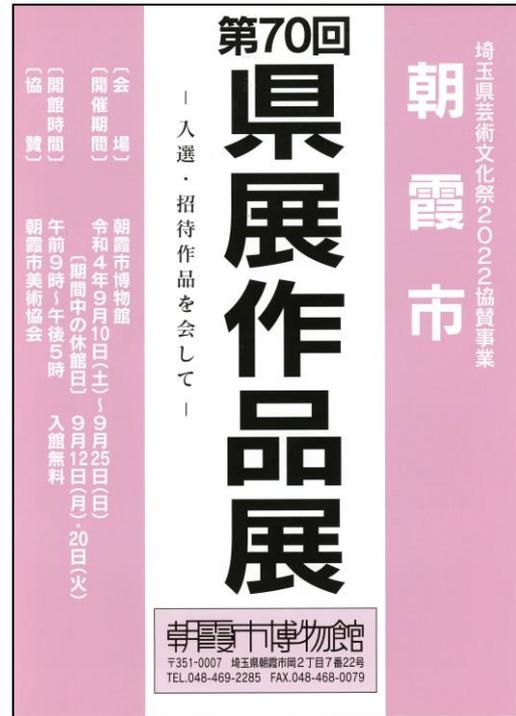
朝霞市博物館



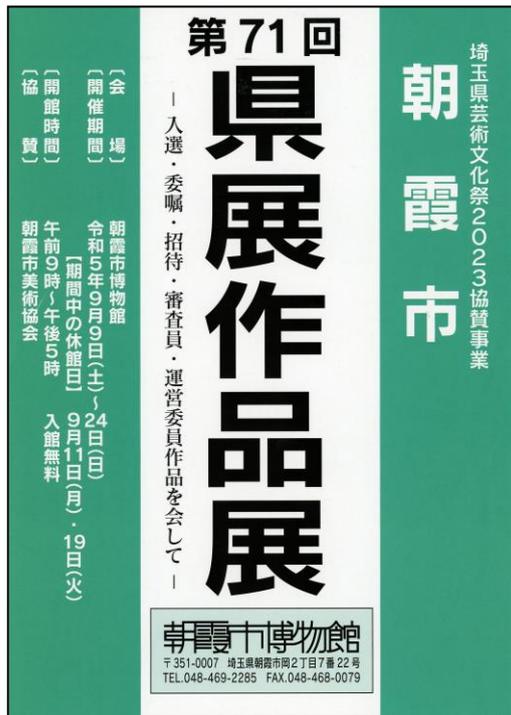




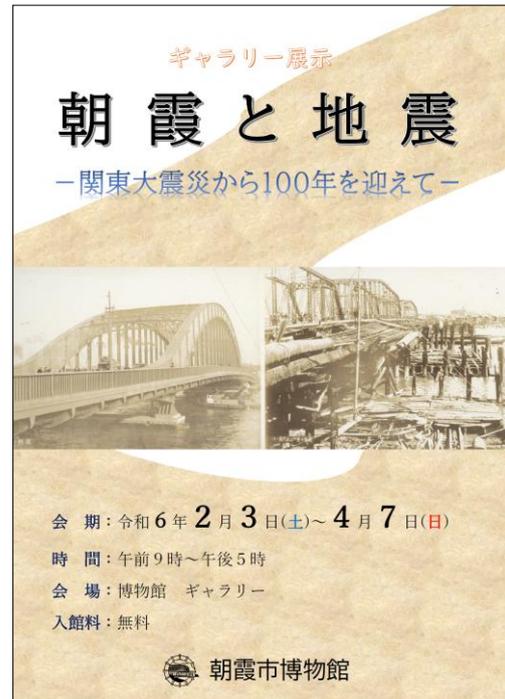
ギャラリー展示  
「朝霞にやってきた外来植物」  
令和4年1月～6月開催



テーマ展示  
第70回朝霞市県展作品展  
令和4年9月開催



テーマ展示  
第71回朝霞市県展作品展  
令和5年9月開催



ギャラリー展示  
「朝霞と地震 ―関東大震災から100年を迎えて―」  
令和6年2月～4月開催

## ごあいさつ

朝霞市博物館は、郷土の歴史を語るさまざまな文化財を収集・保存し活用を図る生涯学習の場として、平成9年2月に開館しました。

以来28年、常設展示・企画展示を中心とした展示事業、講座・体験学習からなる教育普及事業などの各種事業を展開してきました。

本書では令和4年度及び令和5年度の事業を総括し、要覧第14号として発刊させていただきます。当館の活動について、皆様にご理解をいただく一助となれば幸いです。

開館以来、当館の事業運営にご支援、ご協力を賜りました多くの方々に心から御礼申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年3月

朝霞市博物館長

# 目 次

1. 沿革	1
2. 常設展示の概要	6
(1) 常設展示室導入部	
(2) 考古分野 — 「遺跡が語る朝霞」	
(3) 歴史分野 — 「陸の道 水の道」	
(4) 民俗分野 — 「水となりわい」	
(5) 美術・工芸分野 — 「朝霞の美術・工芸」	
(6) その他	
(7) 展示室概略図	
3. 展示・教育普及事業	9
(1) 令和4年度	
(2) 令和5年度	
(3) 博学連携	
(4) 博物館学芸員実習	
(5) 利用統計	
4. 資料収集・保存事業	24
(1) 資料の収集及び活用	
(2) 収蔵資料の保存・修復事業	
(3) 収蔵資料登録件数	
5. 調査研究事業	26
6. 朝霞市博物館協議会委員	27
7. 刊行物	28
8. 資 料	34
(1) 朝霞市博物館資料収集方針	
(2) 朝霞市博物館学芸員実習生受入実施要項	
(3) 朝霞市県展作品展開催要項	
(4) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則	
(5) 利用案内	
(6) 博物館全体図	
(7) 博物館平面図	

## 1. 沿革

平成	元年	8月	健康増進センター及び郷土資料館（仮称）検討委員会設置
平成	2年	1月	（仮称）郷土資料館建設用地取得
平成	3年	4月	資料館設立準備室設置
		7月	朝霞市資料館建設審議会設置
平成	4年	3月	朝霞市資料館基本計画（1）策定
平成	5年	3月	朝霞市資料館基本計画（2）策定
平成	6年	4月	資料館から博物館構想へ
平成	7年	1月	建築設計・展示設計業務委託完了
		5月	建築工事着工
		12月	展示工事着工
平成	8年	7月	建設工事完了
平成	9年	1月	展示工事完了
		2月	朝霞市博物館開館・記念式典 朝霞市博物館条例施行
		3月	朝霞市博物館協議会設置
		5月	向山遺跡出土「鉄斧」特別公開
		10月	朝霞市市制施行30周年記念事業「郷土の伝統芸能」開催 第1回企画展「あさかの弥生文化」開催
平成10年	4月		第2回企画展「獅子の芸能と信仰」開催
	5月		朝霞市博物館協議会開催
	6月		博物館法に基づく博物館登録原簿に登録される
	10月		第3回企画展「風と浪漫の情景－池田幹雄展－」開催
平成11年	2月		朝霞市博物館協議会開催
	3月		常設展示考古分野・歴史分野の一部展示替え
	4月		第4回企画展「極楽往生を願って」開催
	7月		朝霞市博物館協議会開催
	9月		朝霞市博物館資料収集方針策定 朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項施行
	10月		朝霞市博物館資料評価委員委嘱 第5回企画展「盃のある風景」開催
平成12年	2月		常設展示美術・工芸分野の一部展示替え
	3月		第6回企画展「川と人々のくらし」開催
	6月		特定展示「第44回埼玉県名刀展－戦国時代の刀－」開催 （共催：埼玉県教育委員会・埼玉県刀剣保存協会）
	10月		第7回企画展「祈り・願い・想い－朝霞の絵馬－」開催 朝霞市博物館協議会開催
	12月		常設展示民俗分野の一部展示替え
平成13年	2月		登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」開催 朝霞市博物館協議会開催
	3月		第8回企画展「なつかしのおもちゃ」開催
	10月		第9回企画展「旅－道中日記の世界－」開催 朝霞市博物館協議会開催

平成14年	1月	常設展示考古分野の一部展示替え 特定展示「収蔵品展」開催
	3月	朝霞市市制施行35周年・朝霞市博物館開館5周年記念 第10回企画展「富士と桜—富士美術館コレクション—」開催 朝霞市博物館協議会開催
	7月	特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会） 特定展示「埼玉の化石展」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
	9月	朝霞市博物館協議会開催
	10月	第11回企画展「縄文土器の世界」開催
平成15年	1月	特定展示「収蔵品展」開催
	2月	朝霞市博物館協議会開催
	3月	第12回企画展「朝霞と鉄道」開催
	7月	特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会） 特定展示「『石』とあそぼう！埼玉の岩石と鉱物」 開催（共催：埼玉県立自然史博物館） 常設展示歴史分野の一部展示替え
	10月	第13回企画展「朝霞の学校給食」開催（共催：朝霞市学校給食センター）
	11月	朝霞市博物館協議会開催
平成16年	1月	特定展示「収蔵品展—鷹と水車—」開催
	2月	朝霞市博物館協議会開催
	3月	第14回企画展「ニッポンノキレイ—丸沼芸術の森コレクションと朝霞の工芸作家たち—」開催（共催：丸沼芸術の森、後援：社団法人日本工芸会）
	7月	特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会） 特定展示「埼玉の希少野生植物—みつめてみよう！みどりのなかまたち—」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
	10月	第15回企画展「古のにひくら—朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品展—」開催（共催：新座市教育委員会・志木市教育委員会・和光市教育委員会） 朝霞市博物館協議会開催
平成17年	1月	特定展示「収蔵品展—朝霞の消防団—」開催
	3月	朝霞市博物館協議会開催
		第16回企画展「鎧—伊澤昭二コレクションとともに—」開催
	7月	特定展示「外来生物—人に運ばれた生き物—」開催
	9月	特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第17回企画展「広沢郷の時代—中世の朝霞を探る—」開催
	11月	朝霞市博物館協議会開催
平成18年	1月	テーマ展示「収蔵品展—あったかい道具と昔の暮らし—」開催 ※特定展示をテーマ展示に名称変更する（博物館協議会の答申による）。
	2月	朝霞市博物館協議会開催 常設展示映像機器システム変更
	3月	第18回企画展「日本のカメラ今昔物語」開催
	7月	テーマ展示「つくろう自然のコレクション」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第19回企画展「雅楽—音・舞・技—」開催
	11月	朝霞市博物館協議会開催

平成19年	2月	朝霞市博物館協議会開催 朝霞市博物館開館10周年記念登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」 開催（共催：丸沼芸術の森、協力：埼玉県立近代美術館）
	3月	第20回企画展「埴輪の世界」開催
	7月	テーマ展示「再発見！身近な木」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第21回企画展『「もんじょ」と「ぶんしょ」ー古文書解読と記録保存ー』 開催
	11月	朝霞市博物館協議会開催
	12月	常設展示（民俗分野）展示替え
平成20年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	3月	テーマ展示『収蔵品展「新聞ー報道から記録へー』開催
		第22回企画展「描かれた朝霞ー絵図・地図に見る郷土の風景ー」開催
	7月	テーマ展示「黒目川・新河岸川の生き物」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第23回企画展「平安王朝ー源氏物語の時代ー」開催（後援：源氏物語千年紀 委員会）
	11月	朝霞市博物館協議会開催
平成21年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	7月	テーマ展示「石ー地球のかけらー」開催（共催：埼玉県立自然の博物館）
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第24回企画展「邪馬台国時代の朝霞ー土器が語る交流の時代ー」開催
	11月	朝霞市博物館協議会開催
平成22年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	2月	テーマ展示「丸沼芸術の森25周年記念ー所蔵コレクション展ー」開催（共 催：丸沼芸術の森）
	7月	テーマ展示「身近な生き物さがし」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第25回企画展「絵で遊ぶ 絵が遊ぶ〜ゲームもニュースも浮世絵で〜」 開催
	11月	朝霞市博物館協議会開催
平成23年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	7月	テーマ展示「色のいろいろ〜色の材料なーんだ？〜」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	第26回企画展「鷹狩りと朝霞」開催
	11月	朝霞市博物館協議会開催
平成24年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	7月	テーマ展示「やってみよう！公園の自然かんさつ」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	朝霞市博物館開館15周年記念 第27回企画展「丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展ー彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たちー」 （共催：丸沼芸術の森）
		朝霞市博物館協議会開催
平成25年	1月	朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項廃止

- 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「川の魚たち～身近な川をしらべよう！～」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 第28回企画展「縄文時代のアクセサリー」開催
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成26年 2月 テーマ展示 朝霞市・瑞浪市交流事業「人間国宝 加藤孝造展」開催  
（共催：丸沼芸術の森、後援：瑞浪市、瑞浪市教育委員会）  
朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「岩石・鉱物と大昔の暮らし」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 第29回企画展「東洋一を目指して－朝霞が育てた日本人のゴルファー－」  
開催  
朝霞市博物館協議会開催
- 平成27年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「動物・植物と大昔の暮らし」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 第30回企画展「丸沼芸術の森所蔵品によるフランス美術の魅力－19世紀の  
自然描写からエコール・ド・パリまで－」開催（主催：丸沼芸術の森・朝霞市  
博物館）
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成28年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「つくろう自然のコレクション2」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 朝霞市博物館開館20周年記念事業 テーマ展示「あさか・しき・にいざ・わ  
こう四市合同 丸沼芸術の森コレクション展－アンドリュウ・ワイエスとベ  
ン・シャーンの世界－」開催（主催：丸沼芸術の森・朝霞市・志木市・新座市・  
和光市）
- 10月 朝霞市博物館開館20周年記念 入館者100万人達成記念セレモニー
- 11月 第31回企画展「小さな銅鐸を追って－銅鐸形土製品と小銅鐸－」開催
- 平成29年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 3月 臨時休館（3/22～4/21 空調改修工事のため）
- 7月 テーマ展示「しらべてみよう！旧高橋家住宅－茅ぶきの古民家といきものたち  
－」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 9月 テーマ展示 朝霞市市制施行50周年記念展「アート×朝霞 丸沼芸術の  
森U50作家たちによる」開催（主催：丸沼芸術の森・朝霞市博物館 後援：  
韓国工芸デザイン文化振興院）
- 11月 第32回企画展「装飾壺からみた弥生時代の朝霞」開催
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成30年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「家紋になった動植物」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 第33回企画展「朝霞町へ行楽に－ゴルフ場があったころ－」開催

平成31年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	3月	臨時休館（3/16～7/19 展示室つり天井撤去工事のため）
令和元年	7月	テーマ展示「1964東京五輪写真展—2020を迎える前に—」開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	テーマ展示「丸沼芸術の森コレクション 麗しき花々・麗しき人々—創設35周年を記念して—」開催（主催：丸沼芸術の森・朝霞市博物館）
	10月	朝霞市博物館協議会開催
	11月	第34回企画展「朝霞から見る古墳の出現～方形周溝墓から古墳へ～」開催
令和2年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	4月	臨時休館（4/2～5/25新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）
	7月	<span style="border: 1px solid black;">中止</span> テーマ展示「黒目川のひみつ」
	9月	<span style="border: 1px solid black;">中止</span> テーマ展示「朝霞市県展作品展」（協賛：朝霞市美術協会） ※県展が中止のため
	10月	<span style="border: 1px solid black;">中止</span> 第35回企画展「黒目川左岸の弥生時代～西久保・宮山遺跡とその周辺～」
令和3年	1月	<span style="border: 1px solid black;">延期</span> 丸沼芸術の森コレクション「朝霞にファン・ゴッホ！—日本初公開の水彩画に観るファン・ゴッホの新たな魅力—」ファン・ゴッホ、シスレー、シャガール、珠玉の三選特別展示
	2月	朝霞市博物館協議会開催
	9月	<span style="border: 1px solid black;">中止</span> テーマ展示「朝霞市県展作品展」（協賛：朝霞市美術協会） ※県展が中止のため
	10月	「朝霞にファン・ゴッホ！—日本初公開の水彩画に観るファン・ゴッホの新たな魅力—丸沼芸術の森コレクション展」開催
	10月	朝霞市博物館協議会開催
	11月	第35回企画展「はまさき～地域に遺るもの～」開催
令和4年	2月	朝霞市博物館協議会開催（書面開催）
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	市制施行55周年記念「丸沼芸術の森コレクション アンドリュー・ワイエス水彩・素描展—アルヴァロの世界—」
	10月	朝霞市博物館協議会開催
	11月	第36回企画展「台の城山遺跡と向山遺跡～弥生の斧を手に入れたムラ～」開催
令和5年	2月	朝霞市博物館協議会開催
	9月	テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
	10月	朝霞市博物館協議会開催
	11月	第37回企画展「樹木と人の暮らし」開催
令和6年	2月	朝霞市博物館協議会開催

## 2. 常設展示の概要

当館の展示室では、考古、歴史、民俗、美術・工芸の4つの分野を柱として展示を行っている。展示方法は、各時代の流れに沿って展示する通史展示ではなく、分野ごとに独立したテーマを設け朝霞の特色を示すエポック展示を行っている。

### (1) 常設展示室導入部

- ・朝霞マップ（航空写真）
- ・朝霞の自然（映像）

### (2) 考古分野「遺跡が語る朝霞」

<平成14年1月～>

- ・復元竪穴住居（古墳時代）
- ・朝霞の遺跡（遺跡分布地図模型）
- ・煮る、盛る、貯えるー縄文時代の土器
- ・弥生時代の道具ー弥生時代の土器・石器
- ・土器パズル ※撤去 令和2年5月～
- ・銅鐸をならしてみよう（模造品体験）※撤去 令和2年5月～
- ・朝霞の古墳時代
- ・お話ポール（音声解説）
- ・なるほど歴史館（音声映像クイズ）

### (3) 歴史分野「陸の道 水の道」

<平成15年7月～>

- ・膝折宿本陣
- ・膝折宿の様子（模型：音声映像解説付）
- ・新河岸川の舟運
- ・河岸場の様子（模型：音声映像解説付）
- ・東上線の開通
- ・朝霞の近代史
- ・戦時下の朝霞
- ・川越街道道中双六（音声映像クイズ）
- ・舟運クイズ（音声映像クイズ）
- ・お話しポール（音声解説）
- ・東武東上線すぐろく（音声映像クイズ）

### (4) 民俗分野「水となりわい」

<平成19年12月～>

- ・朝霞の水車の歴史
  - ・伸銅工業のすべて（映像音声解説付）
  - ・銅の資料コーナー
  - ・むかしのくらし
  - ・水車による伸銅ー圧延（等身大模型）
  - ・水車による伸銅ー熔解～仕上げ（模型：音声解説付）
  - ・水車動力伝達のしくみ装置（可動模型）
- ※撤去 令和2年5月～

## (5) 美術・工芸分野「朝霞の美術・工芸」

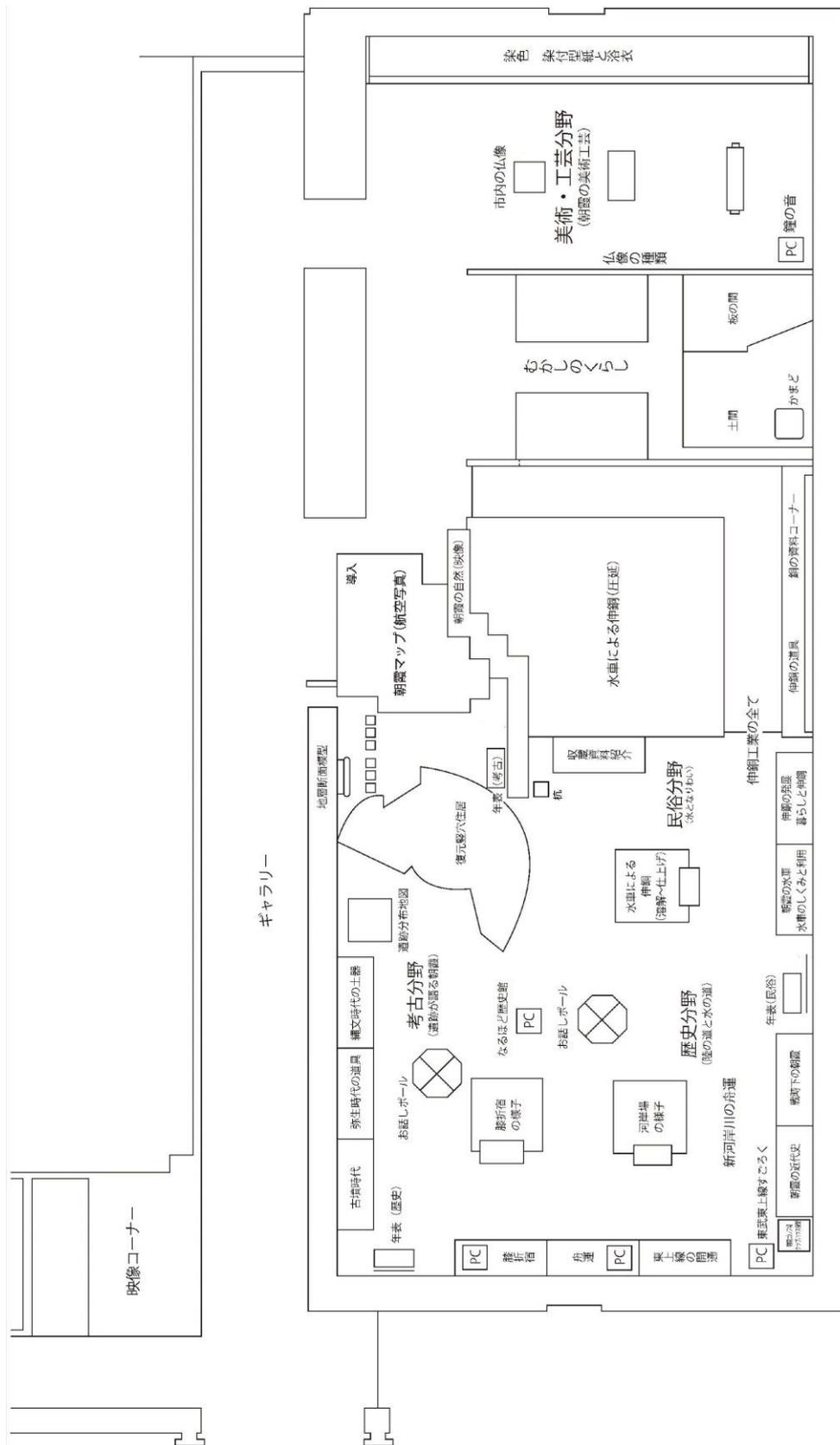
<平成12年12月～>

- ・仏像のいろいろ
- ・仏像の種類
- ・染色ー染付型紙と浴衣
- ・鐘の音を聞こう（映像・音声：平成9年2月～平成12年2月、平成23年12月～）

## (6) その他

- ・映像コーナー…展示の導入・補完となるようなプログラムで朝霞のことを紹介している。
  - 1 「朝霞市の生い立ち」 (約4分)
  - 2 「朝霞 歴史の道」 (約9分)
  - 3 「朝霞の四季と年中行事」 (約4分)
  - 4 「朝霞の湧水」 (約3分)
  - 5 「伸銅のはじまり」 (約3分)
  - 6 「八郎右衛門願い出る」 (約7分)
- ・収蔵資料紹介コーナー…展示室や玄関では、常設展示のテーマとは別に1～2台のケースをもって資料紹介コーナーを設けた（不定期設置）。
- ・生体展示…ラウンジ前の廊下では、水槽を設置し朝霞で見られる水生生物を飼育、紹介している。また、夏季には玄関にてカブトムシ（当館飼育）の展示を行っている。

(7) 展示室概略図



### 3. 展示・教育普及事業

#### (1) 令和4年度

事業名・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
常設展示	考古分野 「遺跡が語る朝霞」	朝霞の歴史や文化について、遺跡とその出土品、川越街道と膝折宿、舟運と東上線、水車利用の伸銅を取り上げ、エポック展示として紹介する。	—	通年	24,705人
	歴史分野 「陸の道と水の道」				24,705人
	民俗分野 「水となりわい」				24,705人
	民俗分野 「むかしのくらし」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について紹介する。	—	4月1日(金) ～8月24日(水) ※9～3月は展示替えのため入替撤収	7,573人
	美術・工芸分野 「朝霞の美術・工芸」	市内に伝わる染色、仏像・神像を取り上げ紹介する。	—	4月1日(金) ～7月3日(日) ※8～3月は展示替えのため入替撤収	4,528人
第36回企画展	「台の城山遺跡と向山遺跡 ～弥生の斧を手に入れたムラ～」	弥生時代中期の石斧や鉄斧で知られる両遺跡について、出土遺物の様相から窺える人やモノの動き、さらには石斧や鉄斧の入手ルートを想定し紹介した。	—	11月12日(土) ～12月18日(日)	2,510人
	講演会① 「タネから探る農耕の始まり —朝霞市と周辺のレプリカ法調査から—」	土器の圧痕からタネを同定するレプリカ法の調査成果より、身近な地域から日本列島まで農耕の始まりについて解説した。	どなたでも	11月23日(水・祝) 午後2時～3時30分 明治大学 黒耀石研究センター 客員研究員 遠藤 英子 氏	31人
	講演会② 「石器から鉄器移行期の武蔵野台地 —中央高地から到来した斧—」	中央高地が鍵となる石斧や鉄斧の流通網と武蔵野台地の関係性から、両遺跡の斧の入手について解説した。	どなたでも	12月10日(土) 午後2時～3時30分 長野県教育委員会事務局 文化財専門員 馬場 伸一郎 氏	33人

事業名・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
市制施行 55 周年記念 「丸沼芸術の森コレクション アンドリュー・ワイエス水彩・素描展—アルヴァロの世界—」		市制施行 55 周年を記念し、丸沼芸術の森コレクションの中でも国内外で随一の収集を誇るアンドリュー・ワイエスの作品をはじめ、丸沼芸術の森とのゆかりの品を展示した。	土・日祝日は事前予約制	10月8日(土) ～10月30日(日) 協賛：丸沼芸術の森	4,324人 内覧会除く
		内覧会 丸沼芸術の森による内覧会 (関係者・招待者のみ)	関係者 招待者	10月7日(金) ① 午後1時30分 ～2時10分(40分間) ② 午後2時30分 ～3時10分(40分間) ③ 午後4時～5時(1時間)	① 20人 ② 20人 ③ 38人 計 78人
		ギャラリー トーク 展示作品について、学芸員等による解説を行った。	事前 予約制 (市民優先)	① 10月8日(土) 丸沼芸術の森 学芸員 中村 音代 氏 ② 10月15日(土) 丸沼芸術の森 学芸員 河野 和子 氏 ③ 10月22日(土) 丸沼芸術の森 美術担当 山岸 充良 氏 ④ 10月29日(土) 丸沼芸術の森 学芸員 畦森 建 氏 各回 午前11時～正午	① 27人 ② 30人 ③ 26人 ④ 28人 計 111人
テーマ 展示	「朝霞市県展作品展」	第70回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等 29 点を紹介した。	—	9月10日(土) ～9月25日(日) 協賛：朝霞市美術協会	1,334人
	出品者内覧会	出品者による内覧会	出品者 29人	9月8日(木) 午前10時～11時	21人

事業名・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
ギャラリー展示	「朝霞にやってきた外来植物」	私たちの身の周りに数多く生息している外来植物の中には、一部で社会問題になっているものも存在する。その中で、どの植物が外来植物で問題を引き起こしているかは、広く知られていない。そのような外来植物の中でも、外国から朝霞にやってきたものについて、写真を中心に紹介した。	—	4月1日(金) ～6月5日(日) ※前年度継続事業 ～1月29日(土)	3,399人 ※前年度～ 8,747人
	「朝霞の神社と古事記のおはなし」	古事記の物語とともに、登場する神々を祭神とする市内の神社を写真パネルで紹介した。	—	令和5年1月31日(火) ～3月31日(金) ※次年度継続事業 ～6月4日(日)	4,506人
収蔵資料紹介展示	「東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念展」	博物館が収集・受贈した資料の中から、昨年度朝霞市も射撃の会場となった東京2020オリンピック・パラリンピックの1周年を記念し、関連資料を展示した。	—	7月23日(土) ～8月24日(水)	2,054人
	小学校3年生博物館利用授業展示「昔の道具」	博学連携事業で来館する市内小学校3年生の授業プログラムに沿った「昔の道具」を展示した。	—	令和5年1月17日(火) ～3月31日(金) ※次年度継続事業 ～4月9日(日)	5,748人

事業名・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
資料紹介展示	「独楽」	独楽の歴史や地域に根付いた独楽などの紹介とともに、収蔵資料から独楽を展示した。	—	4月29日(金) ～7月3日(日)	3,117人
	博物館体験教室 関連展示 「ワタから糸へ」	綿織り機や糸車をはじめとする体験用使用などにより、ワタから糸になるまでを紹介した。	—	①4月1日(金) ～4月28日(木) ※前年度継続事業 2月5日(土)～ ②令和5年2月4日(土)～ 3月31日(金) ※次年度継続事業 ～4月9日(日)	①1,411人 ※前年度～ 6,221人 ②3,916人
	博物館実習生展示 ①「社会情勢からみる社会科教科書の歴史」 ②「東武東上線の歴史」 ③「昭和三十年～四十年代小学5年生ふみお君の1日」	博物館実習生3班が、それぞれテーマを設けて収蔵資料を紹介した。 ※展示ケース3台による	—	8月24日(水) ～8月31日(水)	475人
生体展示	「朝霞で見られる水の生き物」	コイ・フナ・ドジョウ・アメリカザリガニなど朝霞で見られる水の生き物について生体展示を行った。	—	4月1日(金) ～3月31日(金)	24,705人
	「博物館で生まれたカブトムシ」	夏休み期間にあわせ、博物館で羽化したカブトムシの生体展示を行った。	—	7月17日(日) ～8月28日(日)	2,627人
歴史講座	「江戸時代の朝霞の村々」 (連続3回)	徳川家康が江戸に幕府を開いてから200年以上続いた江戸時代。その頃の朝霞はどのような様子だったのか、市域に残された資料等を紐解きながら、初心者向けに分かりやすく解説することにより、歴史や郷土朝霞、郷土史学習への興味喚起の一助とする。 ①江戸時代の朝霞 ②村の事件簿① ③村の事件簿②	どなたでも (市民優先)	① 令和5年2月26日(日) 午前10時～11時30分 当館館長(学芸員) 赤澤 由美子 ② 令和5年3月5日(日) 午前10時～11時30分 立正大学専任講師 栗原 健一氏 ③ 令和5年3月12日(日) 午前10時～11時30分 立正大学専任講師 栗原 健一氏	① 55人 ② 53人 ③ 52人  延べ160人 連続受講者 60人

事業名・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
古文書講座	「はじめての古文書」 (連続6回)	朝霞市内に残る古文書を読み解き、古文書の読み方とともに地域の歴史を学ぶ。	どなたでも (市民で初めての方優先)	①12月18日(日) ②12月25日(日) ③令和5年 1月8日(日) ④1月22日(日) ⑤2月12日(日) ⑥2月19日(日)※講師急病のため中止  各回とも午前10時～正午 立正大学専任講師 栗原 健一 氏	① 37人 ② 34人 ③ 37人 ④ 38人 ⑤ 35人 ⑥ -  延べ181人 連続受講者 32人
博物館体験教室	①「火おこしに挑戦！」	考古学、歴史学、博物館への関心の喚起をねらいとし、木製発火具による火おこし体験教室を実施した。	小学5年生以上	4月24日(日) ①午後1時30分～2時15分 ②午後2時45分～3時30分 当館学芸員 江原 順	① なし ②2組6人  計6人
	②「たたき独楽を回してみよう！」	日本の伝統文化に対し、興味と理解を育てるために、様々な地域の特色ある独楽を実際に回す体験教室を実施した。	どなたでも	5月5日(木・祝) 午後1時～午後3時30分 当館学芸員 岡田 貴哉	27人
	③「はじめての篆刻」	篆刻を通し、字形の歴史を学ぶことを目的とし、彫刻刀で石を掘り、オリジナルの印鑑を作成した。	18歳以上	9月11日(日) 午後1時30分～午後4時30分 大東文化大学 人文科学研究所 兼任研究員 権田 逸盧 氏	6人
	④「未来へのおくりものプロジェクト」	これからの未来を生きていく子どもたちに過去、現在、未来についてより楽しく理解してもらうために、子どもたちが粘土で埋葬して残したい形を自由に制作し、皆で野外焼成を行い、出来上がった作品を実際に埋める。	小学3年生以上とその保護者	①制作 10月10日(月・祝) (1)午前10時～正午 (2)午後2時～4時 博物館講座室 ②焼成・埋葬 10月23日(日) 午前10時～午後4時30分 ※時間内自由参加 丸沼芸術の森 アーティスト 河 明求 氏	① (1) 4組8人 ① (2) 5組10人 計9組18人  ②時間内自由参加のため不明

事業名・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
博物館体験教室	⑤「おりがみで干支を折ろう！」	年始という実施時期を鑑み、干支である「卯」に因んで「うさぎ」を折り紙で制作した。	小学 5年生 以上	1月7日(土) ①午前10時～正午 ②午後1時30分～3時30分 日本折紙協会 本多 秀子 氏	計 14 人
	⑥「糸車で糸を紡ごう」	糸車を使って綿から糸を紡ぎ、綿の繊維を引き出し撚りをかけ、巻き取るという糸を紡ぐ工程を学んだ。	小学 3年生 以上	令和5年3月21日(火祝) ①10:00～10:55 ②11:00～11:55 ③13:30～14:25 ④14:30～15:25 当館学芸員 赤澤 由美子	①3組 10人 ②3組 9人 ③3組 10人 ④3組 4人 延べ 12組 33人
夏休み体験教室	①「コースターを織ろう！」	身近な材料を使い、織物の原理を学ぶため、簡単な織機でコースターを織った。	小学 3年生 ～6年生	8月3日(水) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 専門技術者 菅井 美穂子	① 3人 ② 5人 計 8人
	②「土器をつくろう！」	体験をとおして土器の特徴を学ぶため、焼かずに固まる粘土を使って、大昔の手法や文様で土器を作った。	小学 3年生 ～6年生	8月10日(水) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 岡田 貴哉	① 6人 ② 4人 計 10人
	③「まが玉をつくろう！」	ろう石を削り磨いて大昔のアクセサリー・勾玉を作った。勾玉とは何かを学んだ後、勾玉づくりの技術の一端を体験した。	小学 1年生 ～6年生	8月25日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順	① 8人 ② 8人 計 16人

(2) 令和5年度

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
常設展示	考古分野 「遺跡が語る朝霞」 歴史分野 「陸の道と水の道」 民俗分野 「水となりわい」	朝霞の歴史や文化について、遺跡とその出土品、川越街道と膝折宿、舟運と東上線、水車利用の伸銅を取り上げ、エポック展示として紹介する。	—	【通年】	24,170人
	民俗分野 「むかしのくらし」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について紹介する。	—	【日程】 4月22日(土) ～8月20日(日) ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	7,689人
	美術・工芸分野 「朝霞の美術・工芸」	市内に伝わる染色、仏像・神像を取り上げ紹介する。	—	【日程】 4月22日(土) ～7月2日(日) ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	3,832人
第37回企画展	第37回企画展 「樹木と人の暮らし」	人の暮らしには樹木が深く関係しており、切り離せないものとなっている。樹木が人々の生活の中で、どのように関わっているのか、家具、道具、おもちゃなどを中心に紹介する。	—	【日程】 10月14日(土) ～11月26日(日)	2,993人
	企画展関連体験教室 ①「行燈をつくろう！」 ②「凧をつくろう！」	①木材の枠に絵を描いた和紙を貼って、オリジナルの行燈をつくる ②和紙に好きな絵を描いて、自分だけのオリジナル凧をつくる	小学1～6年生 (1・2年生は保護者同伴)	【日程】 ①10月28日(土) 午後1時30分～3時 ②11月19日(日) 午後1時30分～3時 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	定員各回12人 ① 12人 ② 12人
テーマ展示	朝霞市県展作品展	第71回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等を集めて紹介する。	—	【日程】 9月9日(土) ～24日(日)	1,418人
	出品者内覧会	出品者による内覧会	出品者	【日程】 9月7日(木) 午前10時～11時	18人

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
ギャラリー展示	「朝霞の神社と古事記のおはなし」	市内神社の写真パネルと併せ、その祭神に関連する古事記の話を紹介する。	—	【日程】 4月1日(土) ～6月4日(日) ※前年度継続事業 1月31日(火)～	3,824人 ※前年度～4,506人
	「あさか発掘調査速報展 —足元に眠る地域の記憶—」	令和4年度に実施した市内の発掘調査成果について、出土した土器や発掘調査の写真パネル等を中心に紹介・展示する。	—	【日程】 7月1日(土) ～9月3日(日)	5,171人
	「朝霞と地震 —関東大震災から100年を迎えて—」	関東大震災から100年を迎えた今、館蔵資料により当時を振り返るとともに、朝霞地域の地震の歴史、現在の朝霞市の対策などについて紹介する。	—	【日程】 令和6年2月3日(土) ～4月7日(日) ※次年度に継続	4,275人
収蔵資料展示	収蔵資料展示 「絵図・地図 にみる朝霞」	近年の収蔵資料調査成果に基づき、近世から現代にかけての朝霞の絵図・地図を紹介する。	—	【日程】 7月22日(土) ～8月20日(日)	2,813人
	小学校3年生博物館利用授業展示 「昔の道具」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について、常設の民俗展示を拡充して紹介する。	—	【日程】 ①4月1日(土) ～4月9日(日) ※前年度継続事業 1月17日(火)～ ②12月23日(土) ～令和6年4月7日(日) ※次年度に継続	① 622人 ※前年度～5,748人 ② 7,467人

	事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
資料紹介展示	「独楽」	独楽の歴史や地域に根付いた独楽などの紹介とともに、収蔵資料から独楽を展示する。	—	【日程】 4月29日(土) ～7月2日(日)	3,489人
	博物館体験教室 関連展示 「ワタから糸へ」	綿織り機や糸車をはじめとする体験用使用などにより、ワタから糸になるまでを紹介する。	—	【日程】 ①2月4日(土) ～4月9日(日) ※前年度継続事業 2月4日(土)～ ②12月1日(火)～ ～令和6年4月7日(日) ※次年度に継続	① 622人 ※前年度～3,916人 ② 8,465人
	博物館実習生展示 ①「絵馬」 ②「比べてみよう 2つの時代 ～昭和10年と 昭和40年～」 ③「集まれ！あの 頃の少女～ 人気キャラクター の移り変わり～」	博物館実習生3班が、それぞれテーマを設けて収蔵資料を紹介した。 ※展示ケース3台による	—	【日程】 8月23日(水) ～9月5日(火)	271人
生体展示	「朝霞で見られる 水の生き物」	コイ・フナ・ドジョウ・アメリカザリガニなど朝霞で見られる水の生き物について生体展示を行う。	—	【通年】	24,170人
	「博物館で生まれたカブトムシ」	夏休み期間にあわせ、博物館で羽化したカブトムシの生体展示を行う。	—	【日程】7月22日(土) ～8月20日(日)	3,795人

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計	
講座	歴史講座 (連続3回)	①朝霞の村の仕組み「五人組帳」から江戸時代の村社会について解説する ②村の事件簿① ③村の事件簿② 朝霞市域に残された古文書から、地域で起きた事件等の出来事を読み解く	どなたでも(市民優先)	【日程】 令和6年 ①2月24日(土) ②3月2日(土) ③3月9日(土) 【講師】 ①近世史研究家 宮原 一郎 氏 ②③立正大学専任講師 栗原 健一 氏	定員各回 40人 ① ①32人 ② ②32人 ③ ③31人
	古文書講座 ～はじめての古文書～ (連続6回)	朝霞市内に残る古文書を読み解き、古文書の読み方とともに地域の歴史を学ぶ。	どなたでも(市民で初めての方優先) ※連続受講可能者	【日程】 ①12月10日(日) ②12月24日(日) 令和6年 ③1月7日(日) ④1月21日(日) ⑤2月11日(日) ⑥2月25日(日) 各回とも午前10時～正午 【講師】 立正大学専任講師 栗原 健一 氏	定員各回 36人 ① 35人 ② 33人 ③ 35人 ④ 34人 ⑤ 37人 ⑥ 34人
博物館体験教室	①「たたき独楽を回してみよう！」	日本の伝統文化に対し、興味と理解を育てるために、様々な地域の特色ある独楽を実際に回す体験教室を実施する。	どなたでも	【日程】 5月5日(金・祝) 午後1時～午後3時30分 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	9組 21人
	②「はじめての篆刻」	篆刻を通し、字形の歴史を学ぶことを目的とし、彫刻刀で石を掘り、オリジナルの印鑑を作成する。	市内在住で18歳以上の方	【日程】 9月23日(土) 午後1時30分～4時30分 【講師】 埼玉大学講師 大東文化大学オープンカレッジ講師 権田 逸廬 氏	定員 6人 6人
	③「火おこしに挑戦！」	木製発火具等を使って火をおこす。考古学、ひいては郷土史への関心を喚起する。	どなたでも(小学生以上は子どものみでの参加可)	【日程】 12月3日(日) ①午前10時～11時 ②午後1時30分～2時30分 【講師】 当館学芸員 江原 順	定員各回 5組 (1組2～4人) ① 7組 22人 ② 5組 16人 計 12組 38人
	④「おりがみで干支を折ろう！」	年始という実施時期を鑑み、干支である「辰」に因んで「たつ」を折り紙で制作した。	小学5年生以上	【日程】 令和6年1月6日(土) ①午前9時30分～正午 ②午後1時30分～4時 日本折紙協会講師 本多 秀子 氏	定員各回 12人 ① 13人 ② 9人

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加人数累計
博物館体験教室	⑤「糸車で糸を紡ごう」	糸車を使って綿から糸を紡ぎ、綿の繊維を引き出し撚りをかけ、巻き取るという糸を紡ぐ工程を学ぶ。	どなたでも（小学校3年生以下は保護者同伴）	【日程】 ①令和6年 3月23日(土) ②3月24日(日) (1)午前10時～ (2)午後1時30分～ (3)午後3時～ 【講師】 当館学芸員等	定員各回 6組 ① 23組64人 ② 24組70人
夏休み体験教室	①「まが玉をつくろう！」	ろう石を磨いて勾玉を作る。勾玉とは何かを学び、勾玉づくりの技術の一端を体験する。	小学生	【日程】 8月3日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 当館学芸員 江原 順	定員各回 12人 ① 12人 ② 12人
	②「コースターをつくろう！」	身近な材料を使い、簡単な織機でコースターを織る。体験を通して織物の原理を学ぶ。	小学生（1・2年生は保護者同伴）	【日程】 8月10日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 専門技術者 菅井 美穂子 氏	定員各回 12人 ① 14人 ② 15人 ※保護者含む
	③「鏡づくりに挑戦！」	低融点合金と石膏鋳型で小型鏡をつくる。体験を通して、市内でも出土例のある青銅鏡の理解を深める。	小学3～6年生	【日程】 8月24日(木) 午後1時30分～4時 【講師】 当館学芸員 江原 順	定員 12人 12人

### (3) 博学連携

#### ① 博物館利用検討委員会

博物館利用検討委員会は、博物館がもつ「もの」「ば」「ひと」を有効に活用し、学習を豊かにするため、学校現場と博物館とのより良い協力関係を目指して、朝霞市教育委員会学校教育部教育指導課の主催により設置されている。

＜令和4年度朝霞市博物館利用検討委員会委員＞

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第八小学校	校長	唐 松 善 人	担当校長
朝霞第三中学校	教頭	横 瀬 修 克	担当教頭
朝霞第一小学校	教諭	大 野 陽 平	
朝霞第二小学校	教諭	川 尻 真祐子	
朝霞第三小学校	教諭	須 田 京 子	
朝霞第四小学校	教諭	清 藤 淳 子	
朝霞第五小学校	教諭	大根田 瞳	
朝霞第六小学校	教諭	荒 木 純 一	
朝霞第七小学校	教諭	細 村 務	
朝霞第八小学校	教諭	小 川 将 斗	
朝霞第九小学校	教諭	富 沢 鑑	
朝霞第十小学校	教諭	足 立 瑠 花	
朝霞第一中学校	教諭	小 松 邦 彦	
朝霞第二中学校	教諭	外 崎 茉莉子	
朝霞第三中学校	教諭	金 田 昌 大	
朝霞第四中学校	教諭	菅 野 雄 太	
朝霞第五中学校	教諭	林 雅 也	

＜令和4年度事務局＞

所 属	職 名	氏 名
学校教育部教育指導課	指導主事	金 井 邦 夫
朝霞市博物館	館長	赤 澤 由美子
朝霞市博物館	主事（学芸員）	岡 田 貴 哉

＜令和5年度朝霞市博物館利用検討委員会委員＞

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第七小学校	校長	鈴木 康之	担当校長
朝霞第三中学校	教頭	横瀬 修克	担当教頭
朝霞第一小学校	教諭	井上 治彦	
朝霞第二小学校	教諭	樋口 承己	
朝霞第三小学校	教諭	松本 将吾	
朝霞第四小学校	教諭	池山 通	
朝霞第五小学校	教諭	中野 ゆう子	
朝霞第六小学校	教諭	並木 淳	
朝霞第七小学校	教諭	山根 将造	
朝霞第八小学校	教諭	須田 京子	
朝霞第九小学校	教諭	道畑 直樹	
朝霞第十小学校	教諭	中村 満洋	
朝霞第一中学校	教諭	小松 邦彦	
朝霞第二中学校	教諭	佐藤 新	
朝霞第三中学校	教諭	外崎 三吉	
朝霞第四中学校	教諭	菅野 雄太	
朝霞第五中学校	教諭	飯田 成子	

＜令和5年度事務局＞

所 属	職 名	氏 名
学校教育部教育指導課	指導主事	金井 邦夫
朝霞市博物館	館長	赤澤 由美子
朝霞市博物館	主任（学芸員）	江原 順

## ②小学校3・1年生博物館利用授業

授業による博物館利用の促進を目的とする。

社会科にて「昔のくらしと今のくらし」を学習する3年生、また、国語科にて「たぬきの糸車」を学習する1年生を対象として博物館利用授業を行った。内容については、各小学校・博物館利用検討委員会・教育指導課とともに検討している。

< 小学校 3 年生博物館利用授業 >

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
令和4年度	1月17日(火)	朝霞第九小学校 3年生 2C	57	石臼・縄ない機の体験学習、昭和30～40年代頃の生活道具の調べ学習を行った。 二・三・六小（徒歩来館可能）以外の学校については、バスによる送迎を行い、全校来館を可能としている（教育指導課予算）。
	1月19日(木)	朝霞第十小学校 3年生 2C	57	
	1月20日(金)	朝霞第十小学校 3年生 2C	60	
	1月24日(火)	朝霞第二小学校 3年生 3C	104	
	1月26日(木)	朝霞第五小学校 3年生 2C	63	
	1月31日(火)	朝霞第五小学校 3年生 3C	96	
	2月1日(水)	朝霞第一小学校 3年生 2C	73	
	2月2日(木)	朝霞第七小学校 3年生 2C	63	
	2月3日(金)	朝霞第七小学校 3年生 2C	63	
	2月9日(木)	朝霞第三小学校 3年生 2C	68	
	2月15日(水)	朝霞第六小学校 3年生 3C	109	
	2月16日(木)	朝霞第六小学校 3年生 2C	73	
	2月17日(金)	朝霞第四小学校 3年生 3C	103	
	2月21日(火)	朝霞第八小学校 3年生 3C	98	
	2月22日(水)	朝霞第八小学校 3年生 3C	92	
	2月24日(金)	朝霞第三小学校 3年生 2C	69	
	合計	10校 (16回)	1248	
令和5年度	1月16日(火)	朝霞第八小学校 3年生 2C	61	
	1月17日(水)	朝霞第八小学校 3年生 3C	98	
	1月18日(木)	朝霞第六小学校 3年生 3C	97	
	1月19日(金)	朝霞第六小学校 3年生 3C	88	
	1月23日(火)	朝霞第九小学校 3年生 2C	62	
	1月24日(水)	朝霞第一小学校 3年生 2C	74	
	1月25日(木)	朝霞第七小学校 3年生 4C	140	
	1月30日(火)	朝霞第五小学校 3年生 4C	114	
	1月31日(水)	朝霞第五小学校 3年生 2C	60	
	2月1日(木)	朝霞第二小学校 3年生 4C	131	
	2月2日(金)	朝霞第四小学校 3年生 3C	91	
	2月7日(水)	朝霞第三小学校 3年生 4C	120	
	2月7日(水)	朝霞第八小学校 3年生 1C	35	
	2月8日(木)	朝霞第一小学校 3年生 1C	34	
	2月29日(木)	朝霞第十小学校 3年生 4C	121	
		合計	10校 (15回)	1326

< 小学校 1 年生 博物館 利用 授業 >

	実施日	学校名・クラス数		概要
令和4年度	1月17日(火)～1月20日(金)	朝霞第九小学校 1年生 2C	74	小学校1年生国語科「たぬきの糸車」に伴い、糸車で糸を紡ぐ映像を作成し、体験用糸車と共に貸出を実施した。
	1月17日(火)～1月20日(金)	朝霞第四小学校 1年生 3C	94	
	1月20日(金)～1月24日(火)	朝霞第一小学校 1年生 3C	105	
	1月24日(火)～1月27日(金)	朝霞第三小学校 1年生 5C	150	
	1月24日(火)～1月27日(金)	朝霞第六小学校 1年生 6C	168	
	1月31日(火)～2月7日(火)	朝霞第八小学校 1年生 7C	214	
	1月31日(火)～2月7日(火)	朝霞第二小学校 1年生 5C	129	
	2月7日(火)～2月9日(木)	朝霞第五小学校 1年生 6C	157	
	2月9日(木)～2月17日(金)	朝霞第七小学校 1年生 4C	124	
	合計	9校	1215	
令和5年度	1月30日(火)～2月2日(金)	朝霞第八小学校 1年生 6C	186	小学校1年生国語科「たぬきの糸車」に伴い、糸車で糸を紡ぐ映像を作成し、体験用糸車と共に貸出を実施した。希望する学校には出張授業にて解説と体験学習を行った。
	2月14日(水)【出張授業】	朝霞第四小学校 1年生 3C	94	
	2月15日(木)【出張授業】	朝霞第三小学校 1年生 4C	141	
	2月16日(金)【出張授業】	朝霞第七小学校 1年生 4C	116	
	2月20日(火)【出張授業】	朝霞第二小学校 1年生 4C	125	
	2月21日(水)【出張授業】	朝霞第十小学校 1年生 4C	135	
	2月22日(木)【出張授業】	朝霞第一小学校 1年生 3C	101	
	2月27日(火)【出張授業】	朝霞第五小学校 1年生 5C	160	
	3月1日(金)【出張授業】	朝霞第九小学校 1年生 2C	76	
	合計	9校	1134	

#### (4) 学芸員実習

以下のとおり、博物館学芸員課程履修学生の受け入れを行った。

##### < 令和4年度 >

実施日	内容
8月16日(火)	館長講話 オリエンテーション 資料の受入れと登録 資料の取り扱い 資料調査と展示企画立案・設計
8月17日(水)	資料調査と展示企画立案・設計
8月18日(木)	キャプション等作製実習 展示レイアウト検討
8月19日(金)	展示レイアウト検討 キャプション・写真等の原稿データ作成 キャプション・パネル・演示具等作製 列品
8月22日(月)	キャプション・パネル・演示具等作製 列品 展示解説準備
8月23日(火)	列品 展示解説

大学名	学部学科	受入人数
駒澤大学	文学部歴史学科	1
大東文化大学	文学部歴史文化学科	1
十文字学園女子大学	人間生活学部文芸文化学科	1
立教大学	観光学部交流文化学科	1
中央大学	文学部人文社会学科	1
明治大学	文学部文学科	1
白梅学園大学	子ども学部子ども学科	1
合計	7大学	7

< 令和 5 年度 >

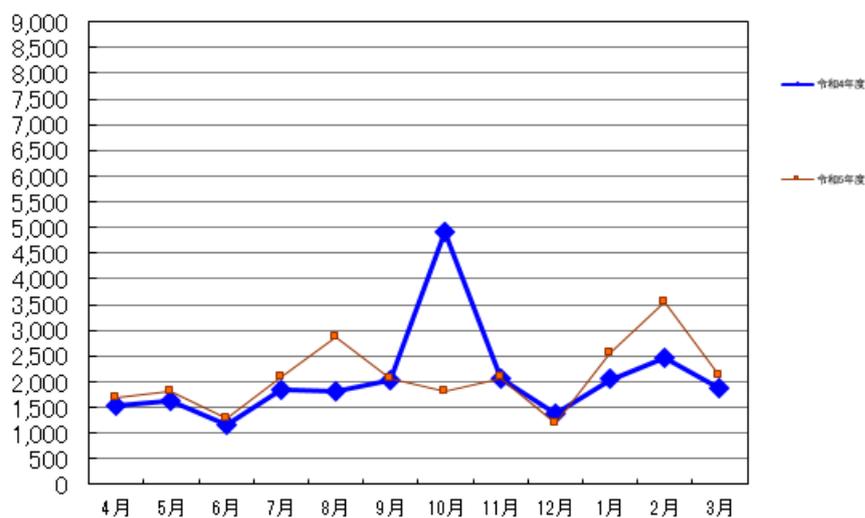
実施日	内容
8月15日(火)	館長講話 オリエンテーション 館内見学 資料の受入れと登録 資料の取り扱い 資料調査と展示企画立案・設計
8月16日(水)	資料調査と展示企画立案・設計
8月17日(木)	キャプション等作製実習 展示レイアウト検討
8月18日(金)	展示レイアウト検討 キャプション・写真等の原稿データ作成 キャプション・パネル・演示具等作製 列品
8月21日(月)	キャプション・パネル・演示具等作製 列品 展示解説準備
8月22日(火)	列品 展示解説

大学名	学部学科	受入人数
淑徳大学	人文学部歴史学科	1
十文字学園女子大学	教育人文学部文芸文化学科	1
目白大学	外国語学部日本語教育学科	1
明治大学	文学部史学地理学科	1
駒沢女子大学	人間総合学群人間文化学類	1
尚美学園大学	芸術情報学部情報表現学科	1
専修大学	文学部歴史学科	1
大正大学	文学部歴史学科	1
合計	8大学	8

### (5) 利用統計

	月	開館 日数	入館者数	平均 入館者数	学校団体		一般団体	
					団体数	人数	団体数	人数
令和 4 年度	4月	25	1,547	61.88		0	4	36
	5月	24	1,614	67.25	0	0	3	27
	6月	19	1,153	60.68	0	0	2	16
	7月	26	1,838	70.69	0	0	3	26
	8月	24	1,827	76.13	0	0	0	0
	9月	26	2,038	78.38	0	0	3	26
	10月	26	4,908	188.77	0	0	3	31
	11月	24	2,071	86.29	0	0	2	18
	12月	21	1,391	66.24	8	336	1	10
	1月	22	2,046	93.00	13	770	1	7
	2月	23	2,462	107.04	0	0	0	0
	3月	25	1,879	75.16	0	0	3	25
	合計	285	24,744	87	21	1,106	25	222
令和 5 年度	4月	25	1,697	67.9	0	0	6	50
	5月	25	1,827	73.1	0	0	7	72
	6月	19	1,276	67.2	1	8	8	98
	7月	25	2,091	83.6	0	0	19	142
	8月	26	2,868	110.3	0	0	10	110
	9月	26	2,049	78.8	1	22	8	55
	10月	26	1,820	70.0	0	0	7	53
	11月	25	2,077	83.1	0	0	9	130
	12月	21	1,198	57.0	0	0	6	74
	1月	22	2,549	115.9	10	793	7	92
	2月	25	3,549	142.0	13	1,404	4	45
	3月	25	2,117	84.7	1	76	8	95
	合計	290	25,118	86.6	26	2,303	99	1,016
累計 H8～R5年度	7,624	1,232,468	161.7	964	72,213	3,065	39,810	

※入館者数は団体人数（出張事業）を含む。



## 4. 資料収集・保存事業

### (1) 資料の収集及び活用

当館の収蔵資料は、資料館設立準備室設置（平成3年）以前に教育委員会で収集した資料、準備室及び博物館が寄贈・寄託を受けた資料を基本とする。また、平成11年度以降は「朝霞市博物館資料収集方針」（巻末参照）にのっとり、購入による資料収集も行っている。

これらの資料は、展示や各種教育普及事業を通じて公開・活用を図っている。

収集方法	収集資料登録点数	
	令和4年度	令和5年度
購入	2	2
寄贈・収集・採集・製作等	1,047	103
寄託	0	0
借用	0	0
計	1,049	105

### (2) 収蔵資料の保存・修復事業

下記の史料について、保存・修理の処置を施した。

<令和4年度>

- ① 相澤晴長家文書(館 2020-1\_244) [台村・根岸村用水灌漑水田絵図]
- ② 大畑公一家文書(館 2021-6\_231) [水車継続設置及び公有土地水面使用につき許可命令書]
- ③ 大畑公一家文書(館 2021-6\_240) [水車継続設置及び公有土地水面使用命令書ほか関連書綴]
- ④ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-4) [里道および官有地使用継続願関係書類控綴]
- ⑤ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-16) 御請書(電話柱建設の為官有土地継続使用の件許可につき請書)
- ⑥ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-22-2) [水車用水路設置板場絵図]
- ⑦ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-23) 里道略図

<令和5年度>

- ① 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-12) 商号登記申請書
- ② 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-20) 北足立郡片山村字駒形水車場平面図
- ③ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-22-1) (「導流堰」図面)
- ④ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-25) 土揚敷略図
- ⑤ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-26) (水車場平面図断簡)
- ⑥ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-27) 私設電話経過地略図
- ⑦ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-28) 水車場所在地略図
- ⑧ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-30) 工事方法書(水車運転用排水路工事方法書)
- ⑨ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-31) [導流堰設置水面及び水車用水路図面]
- ⑩ 大畑公一家文書(館 2021-6\_250-32) 請書(雛型)
- ⑪ 大畑公一家文書(館 2021-6\_238) 水車場絵図面
- ⑫ 大畑公一家文書(館 2021-6\_287) 土地変更ニ付登記申請(地目変更につき登記申請書)
- ⑬ 大畑公一家文書(館 2021-6\_282) [官有土地並水面継続使用願に付書類綴]

### (3) 収蔵資料登録件数

分野	分類	受入	登録件数	
考古資料		寄贈等	919	920
		寄託	1	
歴史資料	古文書	寄贈等	49,166	55,670
		購入	136	
		寄託	6,368	
	刊行物	寄贈等	7,912	8,273
		購入	345	
		寄託	16	
	地図	寄贈等	502	573
		購入	70	
		寄託	1	
	写真	寄贈等	3,963	3,984
		購入	21	
	音声・映像	寄贈等	3,691	3,693
購入		2		
美術・工芸資料	書蹟	寄贈等	199	214
		寄託	15	
	絵画	寄贈等	118	347
		購入	65	
		寄託	164	
	彫刻	製作	4	4
	工芸	寄贈等	120	134
		購入	14	
寄託				
民俗資料	民俗・芸能	寄贈等	12,784	13,103
		購入	185	
		寄託	134	
	伸銅	寄贈等	3,909	3,918
		寄託	9	
	防災	寄贈等	135	139
		寄託	4	
	戦争	寄贈等	303	312
		寄託	9	
	石造物	寄贈等	23	23
自然史資料	生物	寄贈等	2,409	2,411
		購入	2	
	地質	寄贈等	125	142
		購入	17	
合計				93,860

※1 令和6年3月31日時点における収蔵資料登録件数である。

※2 資料分類及び件数については、整理作業の進行に伴い必要に応じて変更している。

## 5. 調査研究事業

当該年度の展示に直接関わるもののほか、下記の調査を行った。

<令和4年度>

- ① 古文書調査事業として、『大畑公一家文書目録』朝霞市博物館調査報告書第11集を刊行した。
- ② 古文書・民俗資料調査事業として、市指定文化財の文書群を所有する比留間家（朝霞市岡）からの借用資料について整理作業を継続している。

<令和5年度>

- ① 古文書調査事業として、借用中の比留間（梅泉）家文書群について、目録刊行のための整理作業を行った。
- ② 古文書・民俗資料調査事業として、市指定文化財の文書群を所有する比留間家（朝霞市岡）からの借用資料について整理作業を継続している。

## 6. 朝霞市博物館協議会委員（順不同、敬称略）

金子 幸男	平成 9年	2月20日	～
茂木 静枝	平成17年	2月20日	～
榎本 洋二	平成26年	2月10日	～
唐松 善人	平成28年	5月26日	～ 令和5年3月31日
陶山 憲裕	平成29年	2月20日	～
利根川 仁志	平成29年	12月21日	～
五味 良子	令和 3年	2月20日	～ 令和5年2月19日
酒井 正弘	令和 3年	2月20日	～ 令和5年2月19日
杉山 正司	令和 3年	2月20日	～
鈴木 香織	令和 3年	4月 6日	～
猪俣 みちよ	令和 5年	2月20日	～
吉岡 知子	令和 5年	2月20日	～
原口 憲充	令和 5年	4月 6日	～

## 7. 刊行物

### ①企画展示図録

書名	刊行	判型	頁数	頒布価格
第1回企画展 あさかの弥生土器 －鉄斧とその時代－	平成9年10月	A4判	42頁	1,000円
第2回企画展 獅子の芸能と信仰 －厄除・子育て・五穀豊穡－	平成10年3月	A4判	44頁	1,000円
第3回企画展 風と浪漫の情景 －池田幹雄展－	平成10年10月	A4判	44頁	1,000円
第4回企画展 極楽往生を願って	平成11年3月	A4判	48頁	1,000円
第5回企画展 盃のある風景	平成11年10月	A4判	48頁	1,000円
第6回企画展 川と人々のくらし	平成12年3月	A4判	46頁	1,000円
第7回企画展 祈り・願い・想い －朝霞の絵馬－	平成12年10月	A4判	38頁	1,000円
第8回企画展 なつかしのおもちゃ	平成13年3月	A4判	34頁	1,000円
第9回企画展 旅 一道中日記の世界－	平成13年10月	A4判	49頁	1,000円
市制施行35周年・博物館開館5周年記念 第10回企画展 富士と桜 －富士美術館コレクション－	平成14年3月	A4判	42頁	1,000円
第11回企画展 縄文土器の世界	平成14年10月	A4判	38頁	1,000円
第12回企画展 朝霞と鉄道	平成15年3月	A4判	46頁	1,000円
第13回企画展 朝霞の学校給食	平成15年10月	A4判	40頁	1,000円
第14回企画展 ニッポンノキレイ －丸沼芸術の森コレクションと朝霞の 工芸作家たち－ ※ポストカード5枚組300円	平成16年3月	A4判	40頁	1,000円
第15回企画展 古のにひくら －朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品展－	平成16年10月	A4判	41頁	1,000円
第16回企画展 鎧 －伊澤昭二コレクションとともに－	平成17年3月	A4判	42頁	1,000円
第17回企画展 広沢郷の時代 －中世の朝霞を探る－	平成17年10月	A4判	31頁	1,000円
第18回企画展 日本のカメラ今昔物語	平成18年3月	A4判	48頁	1,000円
第19回企画展 雅楽－音・舞・技－	平成18年10月	A4判	47頁	1,000円
第20回企画展 埴輪の世界	平成19年3月	A4判	53頁	1,000円
第21回企画展 「もんじょ」と「ぶんじょ」 －古文書解読と記録保存－	平成19年10月	A4判	53頁	1,000円
第22回企画展 描かれた朝霞 －絵図・地図に見る郷土の風景－	平成20年3月	A4判	51頁	1,000円
第23回企画展 平安王朝 －源氏物語の時代－	平成20年10月	A4判	51頁	1,000円
第24回企画展 邪馬台国時代の朝霞 －土器が語る交流の時代－	平成21年10月	A4判	61頁	1,000円
第25回企画展 絵で遊ぶ 絵が遊ぶ －ゲームもニュースも浮世絵で－	平成22年10月	A4判	45頁	1,000円
第26回企画展 鷹狩りと朝霞	平成23年10月	A4判	53頁	1,000円
第27回企画展 丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展－彫刻家 佐藤忠良 と共に歩んだ作家たち－	平成24年10月	A4判	49頁	1,000円
第28回企画展 縄文時代のアクセサリー	平成25年10月	A4判	57頁	1,000円
第29回企画展 東洋一を目指して －朝霞が育てた日本人のゴルファー－	平成26年9月	A4判	52頁	1,000円

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
第30回企画展 丸沼芸術の森所蔵によるフランス美術の魅力ー19世紀の自然描写からエコール・ド・パリまでー	平成27年10月	A4判 リーフレット	4頁	—
第31回企画展 小さな銅鐸を追って ～銅鐸形土製品と小銅鐸～	平成28年11月	A4判	55頁	1,000円
第32回企画展 装飾壺からみた 弥生時代の朝霞	平成29年11月	A4判	55頁	1,000円
第33回企画展 朝霞町へ行楽に ーゴルフ場があったころー	平成30年10月	A4判	44頁	1,000円
第34回企画展 朝霞から見る古墳の出現 ～方形周溝墓から古墳へ～	令和元年11月	A4判	61頁	1,000円
第35回企画展 はまさき ～地域に遺るもの～	令和3年11月	A4判	53頁	1,000円
第36回企画展 台の城山遺跡と向山遺跡 ～弥生の斧を手に入れたムラ～	令和4年11月	A4判	61頁	1,000円
第37回企画展 樹木と人の暮らし	令和5年11月	A4判	43頁	1,000円

## ②テーマ展示・ギャラリー展示の図録・パンフレット・リーフレット類

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
花鳥のよそおい 着物下絵にみる模様のモチーフ	平成9年6月	A4判	8頁	—
平成9年度 朝霞市県展作品展	平成9年7月	A4判	1枚	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成9年7月	A5判	4頁	—
朝霞市指定文化財写真展 あさかのたからもの	平成9年11月	A4判	4頁	—
かたどられたもよう 着物染付型紙にみる伝統美	平成10年2月	A4判	8頁	—
蓮と誕生仏の写真展	平成10年6月	A4判	4頁	—
平成10年度 朝霞市県展作品展	平成10年7月	A4判	1枚	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成10年5月	A5判	4頁	—
描かれた魂 竹田幸子作品 尾崎豊の肖像画展	平成10年11月	A4判	4頁	—
縄文土器の美	平成11年5月	A4判	4頁	—
平成11年度 朝霞市県展作品展	平成11年7月	A4判	4頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成11年7月	A5判	4頁	—
多彩なる染色の世界 ー原梢美展ー	平成11年11月	A4判	38頁	800円
遊覧飛行あさかⅡ	平成12年1月	A4判	4頁	—
日本の城	平成12年5月	A4判	4頁	—
第44回埼玉県名刀展ー戦国時代の刀ー	平成12年6月	A4判	4頁	—
平成12年度 朝霞市県展作品展	平成12年7月	A4判	4頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成12年7月	A5判	4頁	—
朝霞の年中行事 冬	平成12年12月	A4判	4頁	—
登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成13年2月	A4判	1枚	—
あさかの湧き水	平成13年5月	A4判	4頁	—
夏の生き物	平成13年7月	A4判	4頁	—
平成13年度 朝霞市県展作品展	平成13年7月	A4判	4頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成13年7月	A5判	4頁	—
博物館の草花	平成13年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展	平成14年1月	A4判	1枚	—
埼玉の埴輪	平成14年5月	A4判	4頁	—
平成14年度 朝霞市県展作品展	平成14年7月	A4判	4頁	—
水辺の生き物	平成14年7月	A4判	4頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
埼玉の化石展	平成14年7月	A4判	4頁	—
みんなあ-ちすと 名画に挑戦	平成14年7月	A5判	4頁	—
富士山	平成14年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展	平成15年1月	A4判	1枚	—
弥生土器の世界	平成15年5月	A4判	4頁	—
平成15年度 朝霞市県展作品展	平成15年7月	A4判	4頁	—
石と遊ぼう!埼玉の岩石と鉱物 空から見よう!荒川と台地	平成15年7月	A4判	8頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成15年7月	A6判	四つ折り	—
埼玉の鉄道	平成15年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展 鷹と水車	平成16年1月	A4判	1枚	—
石の神さま仏さま	平成16年5月	A4判	4頁	—
平成16年度 朝霞市県展作品展	平成16年7月	A4判	4頁	—
埼玉の希少野生植物 —みつめてみよう!みどりのなかまたち— 身近な生き物	平成16年7月	A4判	8頁	—
みんなあ-ちすと —名画に挑戦—	平成16年7月	A6判	四つ折り	—
遊覧飛行あさかⅢ	平成16年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展 朝霞の消防団	平成17年1月	A4判	1枚	—
埼玉の観音札所	平成17年5月	A4判	4頁	—
外来生物 —人に運ばれた生き物— はじめての標本づくり	平成17年7月	A4判	12頁	—
みんなあ-ちすと —名画に挑戦—	平成17年7月	A6判	四つ折り	—
平成17年度 朝霞市県展作品展	平成17年9月	A4判	4頁	—
黒目川の散策	平成17年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展—あったかい道具と昔の暮らし—	平成18年1月	A4判	1枚	—
川越街道を歩く	平成18年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成18年度夏休み期間事業案内	平成18年7月	A5判	4頁	—
つくろう自然のコレクション 荒川の石	平成18年7月	A4判	12頁	—
平成18年度 朝霞市県展作品展	平成18年9月	A4判	4頁	—
新河岸川の散策 —新河岸川の舟運の河岸場跡を訪ねて—	平成18年12月	A4判	4頁	—
朝霞市博物館開館10周年記念 登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成19年2月	A4判	1枚	—
古民家探訪	平成19年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成19年度夏休み期間事業案内	平成19年7月	A5判	4頁	—
再発見!身近な木 カブトムシの飼い方	平成19年7月	A4判	12頁	—
平成19年度 朝霞市県展作品展	平成19年9月	A4判	4頁	—
越戸川の散策	平成19年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展 新聞—報道から記録へ—	平成20年2月	A4判	1枚	—
地域の遺跡を訪ねて —水・川そして人—岡の城山	平成20年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成20年度夏休み期間事業案内	平成20年7月	A5判	四つ折り	—
黒目川・新河岸川の生き物	平成20年7月	A4判	12頁	—
平成20年度 朝霞市県展作品展	平成20年9月	A4判	4頁	—
荒川(旧入間川)の散策	平成20年12月	A4判	4頁	—
野火止用水の散策(都内編) —清流の復活—	平成21年4月	A4判	4頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成21年度夏休み期間事業案内	平成21年7月	A5判	四つ折り	—
石—地球のかけら—	平成21年7月	A4判	12頁	—
平成21年度 朝霞市県展作品展	平成21年9月	A4判	4頁	—
地域の遺跡を訪ねてⅡ —水・川そして人—泉水山遺跡	平成21年12月	A4判	4頁	—
丸沼芸術の森25周年記念 —所蔵コレクション展—	平成22年2月	A4判	1枚	—
野火止用水の散策	平成22年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成22年度夏休み期間事業案内	平成22年7月	A5判	四つ折り	—
身近な生き物さがし	平成22年7月	A4判	12頁	—
平成22年度 朝霞市県展作品展	平成22年9月	A4判	4頁	—
重要文化財旧高橋家住宅 保存修理の記録	平成22年12月	A4判	4頁	—
遊覧飛行あさかⅣ —朝霞町を空からみると—	平成23年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成23年度夏休み期間事業案内	平成23年7月	A5判	四つ折り	—
色のいろいろ 色の材料な～んだ？	平成23年7月	A5判	8頁	—
平成23年度 朝霞市県展作品展	平成23年9月	A4判	4頁	—
縄文の足跡 西久保・宮山遺跡	平成24年1月	A4判	4頁	—
朝霞市指定文化財「町名改称許可書」 修復記念展示	平成24年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成24年度夏休み期間事業案内	平成24年7月	A5判	四つ折り	—
やってみよう！公園の自然かんさつ	平成24年7月	A4判	4頁	—
平成24年度 朝霞市県展作品展	平成24年9月	A4判	4頁	—
朝霞市指定有形文化財「一夜塚古墳出土遺物」 指定記念 一夜塚古墳と柵塚古墳	平成25年1月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成25年度夏休み期間事業案内	平成25年7月	A5判	4頁	—
川の魚たち～身近な川をしらべよう！～	平成25年7月	A4判	4頁	—
平成25年度 朝霞市県展作品展	平成25年9月	A4判	4頁	—
人間国宝 加藤孝造展	平成26年1月	A4判	1枚	—
すごろくをよむ	平成26年1月	A4判	4頁	—
川越街道を歩くⅡ～目指せ！川越	平成26年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成26年度夏休み期間事業案内	平成26年7月	A5判	四つ折り	—
岩石・鉱物と大昔の暮らし	平成26年7月	A4判	8頁	—
平成26年度 朝霞市県展作品展	平成27年9月	A4判	4頁	—
あさかの文化財 —湧水代官水と近代化遺産 塩味醤油醸造—	平成27年1月	A4判	4頁	—
わがまち あさか	平成27年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成27年度夏休み期間事業案内	平成27年7月	A5判	四つ折り	—
植物・動物と大昔の暮らし	平成27年7月	A4判	8頁	—
平成27年度 朝霞市県展作品展	平成27年9月	A4判	4頁	—
あさかの古墳 —根岸古墳群と内間木古墳群—	平成28年1月	A4判	6頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成28年度夏休み期間事業案内	平成28年7月	A5判	四つ折り	—
つくろう 自然のコレクション2	平成28年7月	A4判	8頁	—
平成28年度 朝霞市県展作品展	平成28年9月	A4判	4頁	—
収蔵資料刀剣研磨修復報告	平成29年1月	A4判	4頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
博物館は発見がいっぱい！ ※平成29年度夏休み期間事業案内	平成29年7月	A5判	四つ折り	—
しらべてみよう！旧高橋家住宅 ～茅ぶきの古民家といきものたち～	平成29年7月	A4判	8頁	—
平成29年度 朝霞市県展作品展	平成29年9月	A4判	4頁	—
朝霞市市制施行50周年記念展 アート×朝霞 丸沼芸術の森U50 作家たちによる	平成29年9月	A4判	16頁	—
朝霞市市制施行50周年記念写真展 むかしのあさかはこんなだった	平成30年1月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成30年度夏休み期間事業案内	平成30年7月	A5判	四つ折り	—
家紋になった動植物	平成30年7月	A4判	16頁	—
平成30年度 朝霞市県展作品展	平成30年9月	A4判	4頁	—
市指定文化財 内間木神社大絵馬「秩父札所参り」	平成31年1月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※令和元年度夏休み期間事業案内	令和元年7月	A5判	四つ折り	—
令和元年度 朝霞市県展作品展	令和元年9月	A4判	4頁	—
雑誌『ゴルフ』と朝霞ゴルフ場	令和2年1月	A4判	4頁	—
朝霞と伸銅	令和3年9月	A4判	4頁	—
午房地山と武蔵野台地の横穴墓	令和3年2月	A4判	三つ折り	—
朝霞にやってきた外来植物	令和4年1月	A4判	4頁	—
朝霞の神社と古事記のおはなし	令和5年1月	A4判	4頁	—

※パンフレット・リーフレット類の頁数については、表紙・裏表紙を含む。

### ③教育普及資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館資料利用目録Ⅰ	平成11年3月	A4判	14頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅱ	平成12年3月	A4判	20頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅲ	平成13年3月	A4判	24頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅰ	平成14年3月	A4判	47頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅱ	平成16年1月	A4判	34頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅲ	平成18年3月	A4判	68頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅳ	平成20年3月	A4判	68頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅴ	平成22年3月	A4判	78頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅵ	平成24年3月	A4判	17頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅶ	平成26年3月	A4判	78頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅰ	平成28年3月	A4判	73頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅱ	平成30年3月	A4判	65頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅲ	令和2年3月	A4判	59頁	—

### ④調査・研究資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館館有資料目録Ⅰ	平成9年10月	A4判	53頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅱ	平成10年3月	A4判	49頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅲ	平成11年3月	A4判	96頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅳ	平成12年3月	A4判	74頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅴ	平成17年3月	A4判	85頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅵ	平成18年3月	A4判	89頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅶ	平成19年3月	A4判	105頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第1号	平成10年3月	A4判	31頁	500円

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館研究紀要 第2号	平成11年3月	A4判	42頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第3号	平成12年3月	A4判	37頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第4号	平成13年3月	A4判	51頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第5号	平成14年3月	A4判	38頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第6号	平成15年3月	A4判	56頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第7号	平成16年3月	A4判	49頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第8号	平成17年3月	A4判	51頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第9号	平成18年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第10号	平成19年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第11号	平成20年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第12号	平成22年3月	A4判	55頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第13号	平成24年3月	A4判	59頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第14号	平成26年3月	A4判	34頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第15号	平成28年3月	A4判	39頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第16号	平成30年3月	A4判	40頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第17号	令和2年3月	A4判	53頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第18号	令和4年3月	A4判	58頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第1集 水車・伸銅・にんじん	平成13年3月	A4判	83頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第2集 厚川家所蔵銭貨調査報告書	平成14年3月	A4判	56頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第3集 中世資料集成1 板碑編	平成15年3月	A4判	28頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第4集 中世資料集成2 遺跡・石塔編	平成16年3月	A4判	46頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第5集 館有史料概要目録(相沢家文書)	平成20年3月	A4判	38頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第6集 朝霞市指定文化財 奥住家文書 史料集・目録	平成25年3月	A4判	128頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第7集 朝霞歴史年表	平成27年3月	A4判	55頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第8集 朝霞市指定文化財 比留間家文書 史料集	平成29年3月	A4判	75頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第9集 天明稻荷神社の絵馬・扁額	平成31年3月	A4判	52頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第10集 旗本 富永氏関連文書	令和3年3月	A4判	86頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第11集 大畑公一家文書目録	令和5年3月	A4判	251頁	500円

### ⑤その他

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館総合案内	平成9年3月	A4判	50頁	1,000円
朝霞市博物館要覧 第1号 平成8・9年度	平成11年2月	A4判	28頁	—
朝霞市博物館要覧 第2号 平成10・11年度	平成12年10月	A4判	33頁	—
朝霞市博物館要覧 第3号 平成12・13年度	平成14年9月	A4判	39頁	—
朝霞市博物館要覧 第4号 平成14・15年度	平成17年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第5号 平成16・17年度	平成19年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第6号 平成18・19年度	平成21年3月	A4判	42頁	—
朝霞市博物館要覧 第7号 平成20・21年度	平成23年3月	A4判	44頁	—
朝霞市博物館要覧 第8号 平成22・23年度	平成25年3月	A4判	49頁	—

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館要覧 第9号 平成24・25年度	平成27年3月	A4判	51頁	—
朝霞市博物館要覧 第10号 平成26・27年度	平成29年3月	A4判	54頁	—
朝霞市博物館要覧 第11号 平成28・29年度	平成31年3月	A4判	51頁	—
朝霞市博物館要覧 第12号 平成30・31年度	令和3年3月	A4判	44頁	—
朝霞市博物館要覧 第13号 令和2・3年度	令和5年3月	A4判	44頁	—

## 8. 資料

### (1) 朝霞市博物館資料収集方針

(平成11年9月1日)

当館は、資料の収集に関してテーマを設定する。資料の収集は「博物館」としての固有の使命ではあるが、更に入館者数の維持・増大を図るため、コレクションの独自性並びに他館との差別化は必要である。この目的を恒常的に達成するために明確なテーマを定めるものである。

収集の対象分野としては、人文系博物館として考古、歴史、民俗、美術・工芸等の資料収集を原則とするが、これのみに限定されることなく必要に応じて自然史系資料などの収集を行う。

また、収集する資料は一次的資料（直接資料）を原則とするが、展示活用の観点から模型・模造・複製といった二次資料（間接資料）も収集の対象としていく。

展示の充実及び当館収蔵コレクションの充実を図り、入館者数の維持・増大という目的を達成するため、具体的には以下のテーマに基づいて資料の収集を行う。

#### 1. 銅に関連する資料

朝霞市は、江戸時代以来、伸銅工業の栄えた地域として知られている。

当館には、寄贈を受けた伸銅工業関連資料が多数あり、伸銅関係の展示も重視しているが、民俗資料が中心であり展示の展開の幅にも限界がある。

そこで伸銅工業関連資料だけでなく、また民俗資料に限定されることなく、銅に関連した資料を収集し、様々な角度から銅に関する展示を展開する。

#### 2. 水車に関連する資料

伸銅を行う過程で水車は必要不可欠な道具であった。また、伸銅工業だけでなく市内には古来より「川」が流れており、その「川」を生活の糧としていた人々も多くいた。

そこで「川」と「人々」を結びつける道具の一つである水車に焦点をあてその資料の収集を図り、かつ展示に活用していく。

#### 3. 鷹に関連する資料

江戸時代、現在の朝霞市域の一部は将軍家・尾張徳川家の鷹場であり鷹狩によって、生活に影響を受けた人々が存在した。

そこで鷹場あるいは鷹狩に関する充実した展示ができるように、鷹に関する資料を収集していく。

#### 4. その他の資料

資料の収集に際して、効率的に目的を達成するためには上記のようにテーマを設定することが必要だが、市立の博物館としてはこれのみに限定されるべきではない。そこで朝霞市及び周辺地域に関する資料でかつ当館にとって必要な資料がある場合については、テーマに関わらずこれを収集していくように努める。

## (2) 朝霞市博物館学芸員実習生受入実施要項

(実習生の資格)

第1条 次の項目を満たす者から選考する。

(1) 大学(大学院を含む。)において、博物館実習以外の必要科目(博物館法施行規則第1条の規定に基づく。)の単位(博物館実習事後指導を除く。)を修得済  
ないし修得見込みである者。

(2) 当館が指定する全日程に出席できる者。

(受入人数)

第2条 実習生の受入人数は、原則として6人以内とする。

(選考基準)

第3条 第1条に規定する選考は、次の項目をもって行うものとする。

(1) 朝霞市博物館の所蔵資料や学芸員の専門分野に沿う分野を専攻している者。

(2) 前号に掲げる分野を専攻していない場合においては、関連する科目の履修状況。

(3) 朝霞市在住の者。

(4) 和光市、志木市、新座市在住の者。

2 前項に定めるもののほか必要な項目を設ける場合は館長がこれを定め明示する。

(申込及び受付)

第4条 申込書の配布は、毎年1月以降とする。

2 受付期間は毎年3月から4月の間で設け、必要書類は申込者本人が持参し提出しなければならない。

(受入の可否)

第5条 受入の可否については、申込書の受付終了後、20日以内に決定し、文書で各大学宛に通知する。

(実習期間)

第6条 実習期間は、毎年7月から8月までのうち2週間以内とする。

2 前項の日程の詳細については、毎年4月以降に決定する。

(実習内容)

第7条 実習内容は、毎年4月以降に決定する。

2 前項の内容の詳細については、実施年度在職学芸員の意見を考慮し、これを決定する。

(その他)

第8条 実習中に事故等が生じた場合、その責は本人及び所属大学が負うものとする。

附 則

この要項は、平成15年11月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成22年7月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年12月25日から施行する。

附 則

この要項は、平成31年1月11日から施行する

### (3) 朝霞市県展作品展開催要項

(趣旨)

第1条 本作品展は埼玉県美術展覧会(以下「県展」とする)における市内出品者の入選・委嘱・招待作品等を紹介することにより、市民が創作した身近な作品をとおして、芸術作品を楽しみ、自らの創作意欲の高揚を図ることを目的とする。

(名称)

第2条 名称は、テーマ展示 朝霞市県展作品展(以下「作品展」とする。)とする。

(主催)

第3条 主催は朝霞市教育委員会・朝霞市博物館とする。

(協賛)

第4条 朝霞市内で活動し市民が会員となっている芸術団体より申し出があるときは、協議の上、協賛団体とするか否かを決定する。協賛団体と認められた団体については、翌年の「作品展」から協賛団体とする。また、協賛の申し出及び、次年度以降も協賛を継続する場合には、年度ごとに団体の会員名簿を作成し、それを朝霞市博物館へ提出する。

(会期)

第5条 会期については年度ごとに朝霞市博物館が決定する。

(会場)

第6条 会場は朝霞市博物館とする。

(出品種目)

第7条 出品種目については「県展」開催要項に準ずるものとする。

(出品者)

第8条 出品者はその年の「県展」入選・招待者のうち、朝霞市在住・在勤・在学(市内の高等学校・大学・専門学校)者及び、協賛団体会員とする。協賛団体会員については、その年の4月1日付提出の名簿に記載されている会員のみとする。

(出品作品)

第9条 その年の「県展」に出品したものとする。

(搬出・搬入)

第10条 朝霞市博物館が行うが、出品者の都合が悪い場合はこの限りではない。

(展示)

第11条 朝霞市博物館が行い、協賛団体より出る代表者が、展示指導を行う。「作品展」に展示された出品者は、展示作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。

(その他)

第12条 出品作品は努めてこれを保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故(損傷・紛失・盗難・展示による退色等)については、その責任を負わない。出品作品は写真撮影の上、「作品展」のパンフレットに掲載する。

附 則

この要項は平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要項は平成21年7月1日から施行する。

## (4) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則

### ○朝霞市博物館条例

平成8年10月1日  
条例第18号  
最近改正 令和5年3月27日  
条例第5号

#### (設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第2条第1項に規定する博物館として、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)を朝霞市岡2丁目7番22号に設置する。

#### (入館料)

第2条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、博物館が期間を定めて特別の企画による資料を展示した場合においては、市長は、入館料の額を定め、これを徴収することができる。

#### (入館料の免除)

第3条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者については、前条ただし書の入館料を免除することができる。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として入館する朝霞市立、志木市立、和光市立又は新座市立の小学校又は中学校の児童又は生徒
- (2) 前号に掲げる者の引率者
- (3) 博物館主催の事業に参加する者
- (4) その他市長が特別の理由があると認める者

#### (入館料の還付)

第4条 既納の入館料は、還付しない。ただし、朝霞市教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、入館料を還付することができる。

#### (博物館協議会)

第5条 法第23条第1項の規定に基づき、朝霞市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

#### (定数)

第6条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人とする。

#### (任命)

第7条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命する

#### (任期)

第8条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。  
2 委員は、再任されることができる。

#### (会長及び副会長)

第9条 協議会に会長及び副会長を置く。  
2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。  
3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。  
4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

#### (会議)

第10条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。  
2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。  
3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

#### (庶務)

第11条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

#### (委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

#### 附 則

この条例は、平成9年2月12日から施行する。

#### 附 則 (平成24年条例第9号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

#### 附 則 (平成28年6月27日条例第30号)

この条例は、公布の日から施行する。

#### 附 則 (令和5年3月27日条例第5号)

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

### ○朝霞市博物館管理規則

平成8年10月25日  
教育委員会規則第4号  
最近改正 平成24年3月29日  
教育委員会規則第2号

#### (趣旨)

第1条 この規則は、朝霞市博物館条例(平成8年朝霞市条例第18号。以下「条例」という。)第12条の規定に基づき、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

#### (休館日)

第2条 博物館の休館日は、次のとおりとする。  
(1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)  
(2) 休日の翌日(その日が土曜日、日曜日又は休日である場合を除く。)  
(3) 1月1日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで  
(4) 館内整理日(毎月第4金曜日。ただし、その日が休日である場合を除く。)  
2 前項の規定にかかわらず、朝霞市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、必要があると認めるときは、臨時に休館日を定め、又は休館日に開館することができる。

#### (開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(入館料の納付)

第4条 博物館が期間を定めて特別の企画により展示する資料(条例第2条ただし書の規定により、入館料の額を定めたものに限る。)を観覧しようとする者は、入館料を納付し、入館券(様式第1号)の交付を受けなければならない。

(入館料の免除申請)

第5条 条例第3条の規定により入館料の免除を受けようとする者は、朝霞市博物館入館料免除申請書(様式第2号)を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(遵守事項)

第6条 館長は、博物館の入館者の遵守事項を定め、入館者に対して随時必要な指示をすることができる。

(入館の制限)

第7条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 博物館の施設、設備、資料等を破損し、汚損し、又は亡失するおそれのあるとき。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となる行為をするおそれのあるとき。
- (3) その他博物館の管理上支障があるとき。

(損害賠償の義務)

第8条 入館者は、故意又は過失により、博物館の施設、設備等に損害を与えたときは、速やかに原状に復し、又は教育委員会が相当と認める額を賠償しなければならない。

- 2 入館者は、資料を破損し、汚損し、又は亡失したときは、教育委員会が相当と認める現品又は代価をもって賠償しなければならない。

(資料の館内特別利用)

第9条 学術上の研究のため資料を館内で特別に利用しようとする者は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可申請書(様式第3号)を提出し、館長の許可を受けなければならない。

- 2 前項の許可は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可書(様式第4号)を交付して行うものとする。

(資料の館外貸出し)

第10条 他の博物館、図書館、公民館、学校その他館長が適当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

- 2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、朝霞市博物館資料館外貸出許可申請書(様式第5号)を提出し、館長の許可を受けなければならない。
- 3 前項の許可は、朝霞市博物館資料館外貸出許可書(様式第6号)を交付して行うものとする。

(資料の寄贈及び寄託)

第11条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 資料を寄贈しようとする者は博物館資料寄贈申請書(様式第7号)を、資料を寄託しようとする者は博物館資料寄託申請書(様式第8号)を館長に提出する

ものとする。

3 館長は、資料を寄贈した者に対し博物館資料受領証(様式第9号)を、資料を寄託した者に対し博物館資料受託証(様式第10号)を交付するものとする。

4 寄贈を受けた資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記録して、永くその芳志を伝える。

5 資料の寄託は、無償とし、寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、第9条に規定する資料の館内特別利用及び第10条に規定する資料の館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。

6 館長は、寄託を受けた資料が通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責任を負わないものとする。

(資料の借用)

第12条 館長は、博物館の展示又は研究に資する目的で、期間を定め、資料を借用することができる。

この場合において、館長は、貸与者に対し博物館資料借用書(様式第11号)を交付するものとする。

- 2 借用した資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。
- 3 借用した資料は、第9条に規定する資料の館内特別利用については、貸与者の承認を得なければならない。
- 4 借用した資料は、第10条に規定する資料の館外貸出しについては、行わないものとする。

(職員)

第13条 博物館に館長及び学芸員を置く。

2 前項に定めるもののほか、朝霞市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)は、その他必要な職員を置くことができる。

(職務権限)

第14条 館長は、上司の命を受け、博物館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 学芸員は、上司の命を受け、専門的事務に従事する。

(委任)

第15条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成9年2月12日から施行する。

附 則(平成11年教委規則第4号)

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則(平成19年教委規則第5号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成21年教委規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成24年教委規則第2号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

入 館 券	
朝 霞 市 博 物 館	
入 館 券	
年 月 日	から
年 月 日	まで
円	

様式第2号(第5条関係)

### 朝霞市博物館 入館料免除申請書

年 月 日

朝霞市長 様

申請者 住 所  
氏 名  
電 話

次のとおり入館料の免除を受けたいので申請します。

入 館 年 月 日	年 月 日 午前・午後 時 分から午前・午後 時 分まで
入 館 人 数	人
免除を受けようとする入館料の額	
免 除 の 理 由	条例第3条 第1号・第2号・第3号 第4号( ) に該当するため。
備 考	

様式第3号(第9条関係)

### 朝霞市博物館資料 館内特別利用許可申請書

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用をしたいので申請します。

申請年月日	年 月 日	受付番号	
申 住 所	電 話		
請 氏 名			
者 団 体 名			
利用目的			
利用資料	資料番号	資料名	数量
利用区分	閲覧・模写・模造・撮影・その他( )		
利用期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで		
利用責任者			

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、借用資料については貸与者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第4号(第9条関係)

### 朝霞市博物館資料 館内特別利用許可書

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用を許可します。

申請年月日	年 月 日	受付番号	
申 住 所	電 話		
請 氏 名			
者 団 体 名			
利用目的			
利用資料	資料番号	資料名	数量
利用区分	閲覧・模写・模造・撮影・その他( )		
利用期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで		
許可条件			

※ この許可書は、朝霞市博物館資料館内特別利用の際に提示し、利用期間中携帯してください。  
年 月 日

朝霞市博物館長

様式第5号 (第10条関係)

### 朝霞市博物館資料 館外貸出許可申請書

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを受けたいので申請します。

申請年月日	年	月	日	受付番号		
申 住 所	電話					
請 氏 名						
者 団 体 名						
利用目的						
貸出資料	資料番号	資 料 名	数 量	備 考		
貸出期間	年	月	日( )から	年	月	日( )まで
利用場所						
利用方法						
輸送方法						
取扱責任者						

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第6号 (第10条関係)

### 朝霞市博物館資料 館外貸出許可書

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを許可します。

申請年月日	年	月	日	受付番号		
申 住 所	電話					
請 氏 名						
者 団 体 名						
利用目的						
貸出資料	資料番号	資 料 名	数 量	備 考		
貸出期間	年	月	日( )から	年	月	日( )まで
利用場所						
利用方法						
輸送方法						
許可条件						

※ この許可書は、朝霞市博物館資料の館外貸出しを受ける際に提示してください。  
年 月 日

朝霞市博物館長

様式第7号 (第11条関係)

### 博物館資料寄贈申請書

年 月 日

朝霞市博物館長 様

申請者 住 所  
氏 名  
電 話

次のとおり博物館資料として寄贈したいので申請します。

資 料 名	数 量	備 考

様式第8号 (第11条関係)

### 博物館資料寄託申請書

年 月 日

朝霞市博物館長 宛

申請者 住所  
氏 名  
電 話

朝霞市博物館管理規則第11条の規定により、資料を寄託したいので、次のとおり申請します。

寄 託 期 間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで		
	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。		
寄 託 資 料	資 料 名	数 量	備 考

様式第9号 (第11条関係)

### 博物館資料受領証

第 号  
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受領しました。

資料名	数量	備考

様式第10号 (第11条関係)

### 博物館資料受託証

第 号  
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受託しました。

寄託期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで		
	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。		
寄託資料	資料名	数量	備考

備考 寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様に取扱いいたしますが、通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責めを負わないものとさせていただきます。

様式第11号 (第12条関係)

### 博物館資料借用書

年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として借用しました。

借用期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで		
借用理由			
借用資料	資料名	数量	備考
取扱担当者			

※ この借用書は、博物館資料の返却時に返していただきますので、大切に保管してください。

## (5) 利用案内

### <開館時間>

午前9時～午後5時

### <休館日>

月曜日（祝日・振替休日にあたるときは開館）

第4金曜日（館内整理日）

祝日の翌日（その日が土曜日・日曜日にあたるときは開館）

年末年始（12月27日～1月4日）

※その他館内くん蒸等のため臨時休館することがあります。

### <入館料>

無料（ただし、企画展等の場合には有料の場合もあります。）

### <交通案内>

JR 武蔵野線北朝霞駅・東武東上線朝霞台駅から約1 km、徒歩約15分

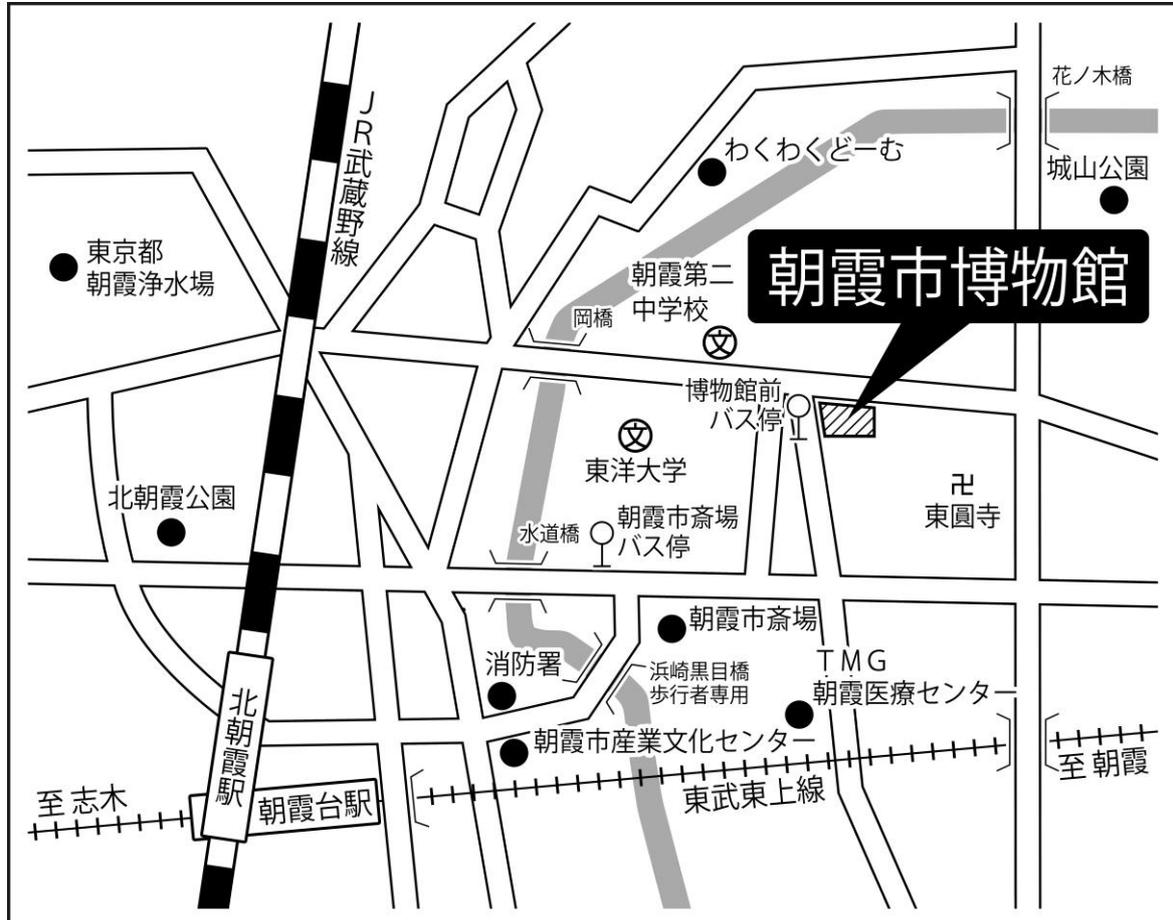
または市内循環バスで、博物館前バス停下車徒歩1分、朝霞市斎場バス停下車徒歩8分

### <お問い合わせ>

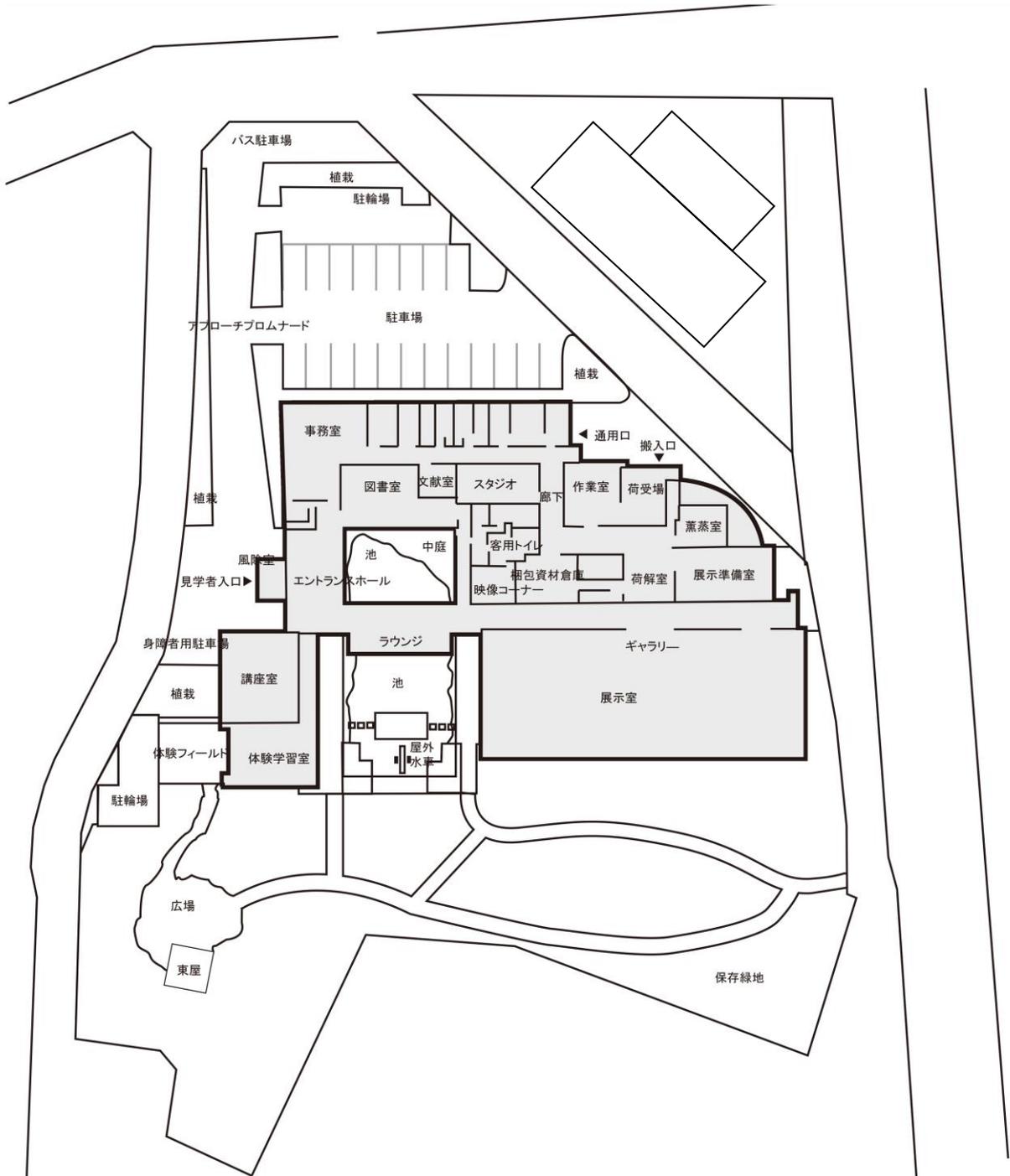
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号

TEL048-469-2285 FAX048-468-0079

E-mail : bunkazai@city.asaka.lg.jp



(6) 博物館全体図



## (7) 博物館平面図



1階平面図

2階平面図

### 施設概要

敷地面積 6,406 m<sup>2</sup>  
 建築面積 1,729 m<sup>2</sup>  
 延床面積 2,500 m<sup>2</sup>  
 構造規模 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階建

### 主な部屋面積

●展示室	452 m <sup>2</sup>	●ギャラリー	126 m <sup>2</sup>	●講座室	74 m <sup>2</sup>
●体験学習室	74 m <sup>2</sup>	●図書室	63 m <sup>2</sup>	●映像コーナー	44 m <sup>2</sup>
●ラウンジ	56 m <sup>2</sup>	●エンタランスホール	87 m <sup>2</sup>	●一般収蔵庫	537 m <sup>2</sup>
●特別収蔵庫	71 m <sup>2</sup>	●スタジオ・暗室	44 m <sup>2</sup>	●事務室	96 m <sup>2</sup>

駐車場 21台  
 駐輪場 84台 (※H31.1.25～ シェアサイクルポート設置のため10台減少)

## 朝霞市博物館要覧 第14号

令和7年3月31日発行

編集・発行 朝霞市博物館  
〒351-0007 朝霞市岡 2-7-22  
Tel.048-469-2285

